



At the heart of the image

デジタル一眼レフカメラ

D5

未知なる光を、捕捉せよ。



新製品
2016.3.1







写しとめるべきは、 すべての瞬間にあった。

時は待たない。

無限に連鎖する瞬間は、撮影者の思いなど一顧だにすることなくただ過ぎ去っていく。

D5は、この容赦なく過ぎ行く瞬間を、シャープに、美しく捉える力を身に付けた。

狙った被写体を素早く捉えて放さない新世代 AF システム。

ニコン史上最高感度までの広い感度域と、特に高感度域での優れた映像品質。

最高 200 コマまで継続できる、AF/AE 追従で約 12 コマ / 秒の高速連続撮影時にも、

驚異的な見やすさを実現したファインダー像で、たやすく動体を追い続けられる。

D5 のファインダーの先には、瞬間と瞬間の間に潜む、

これまで見ることもできなかった瞬間までもが鮮明に姿を現す。

決定的瞬間の真の意味を知るフォトグラファーたちへ。

D5 を手にするとき、すべての瞬間はあなたの掌のなかにある。

そして、写しとめるべき価値がすべての瞬間にあることを、あらためて実感することになる。

D5

NEW | 2016年3月26日 発売予定

**XQD-Type / CF-Type の
2タイプから選択可能。**

いずれのタイプも同種メディア 2 枚が使えるメモリーカード
ダブルスロットを搭載しています。

- すべてを一新した、99点のクロスセンサーを含む広域・高密度の153点AFシステム
- AF/AE追従で約12コマ/秒、14ビット記録ロスレス圧縮RAWでも最大200コマ*まで可能な高速連続撮影
- 高速連続撮影時でも動体を追い続けやすい、驚異的な進化を遂げた卓越したファインダー像
- ニコン史上最高の常用感度ISO 102400(Hi 5:ISO 3280000相当まで増感可能)
- トータルバランスを追求した自社新開発のニコンFXフォーマットCMOSセンサー
- データ処理能力をさらに高めた新画像処理エンジンEXPEED 5
- 動画制作者に必須の4K UHD(3840×2160)動画対応
- タッチパネル採用の3.2型約236万ドット高解像度画像モニター
- 有線LAN/無線LANともに大幅に向上した通信性能と新開発のワイヤレストランスミッター WT-6(別売)対応
- ライティングの可能性を拡大する電波制御アドバンストワイヤレスライティング対応

* Lexar Professional 2933x XQD 2.0 のメモリーカードを使用した場合。

D5 (XQD-Type) 価格:オープンブライズ JANコード [4960759 146205]

D5 (CF-Type) 価格:オープンブライズ JANコード [4960759 146212]

セット内容:D5 本体、Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18a、バッテリーチャージャー MH-26a、USB ケーブルクリップ、HDMI ケーブルクリップ、USB ケーブル UC-E22、ストラップ AN-DC15、アイピースアダプター DK-27、フッ素コート付きファインダーアイピース DK-17F、ボディキャップ BF-1B、アクセサリシューカバー BS-3、バッテリー室カバー BL-6

○ 記録媒体は別売です。

○ オープンブライズ商品の価格は販売店にてお問い合わせください。



VOICES FROM THE PROFESSIONALS

プロフェッショナルの実感



スポーツ
Matthias Hangst
(マティアス・ハングスト) ドイツ

私が撮るアスリートたちは、ときとして、想像以上に速く動くときがあります。そんなときにこそ、D5は、別次元の写真を撮らせてくれるカメラだと思います。一段と進化した高感度性能のお陰で、十分な光がなくてもより高速でシャッターをきることができ、あらゆる動きの瞬間を写し止めるチャンスが、格段に広がります。今回の撮影では、白いユニフォームを着た選手を、低い位置にある太陽を背にして立たせました。逆光の中で、コントラストの低い被写体をD5がどう捉えるのか、それを試す良い機会だと思ったのです。20～30コマを連続撮影してみましたが、D5のAFは感動的なまでの追従性を示し、満足の行く結果を残してくれました。



フォトジャーナリズム/
スポーツ / 映像制作
Bill Frakes
(ビル・フレイクス) アメリカ

D5には、心底驚きました。AFは信じられないほど正確で、高感度性能も私の想像を超えていました。しかも、エルゴノミクスは他の追随を許さない。すべての期待に応える、理想的なカメラです。中でも嬉しいのは、ニコンのカメラで4K UHD動画が撮れるということです。なぜなら、あらゆる被写体のあらゆるディテールを描きたい私にとって、4K動画はとても重要な手段だからです。これについて、ニコンデジタル一眼レフカメラシステムの真髄とも言えるNIKKORレンズで、4K動画を撮ることができます。NIKKORレンズは、私の写真家としてのキャリアをリードしてくれた、まちがいない最高のレンズです。私はただただ映像作りが好きで、特にニコンを使うことに大きな喜びを感じています。ニコンのカメラは信頼性が高く、安心して使えます。そして私は、いつもニコンのシステムに助けられているのです。



モータースポーツ
Mirco Lazzari
(ミルコ・ラザリ) イタリア

サーキットのコーナーを立ち上がり、一瞬のうちにカメラに近づいてきたバイクレイサーを捉えたとき、D5の大きな進化を感じました。AFの被写体追尾性能が、実に素晴らしいのです。このようなシーンは、連続撮影速度が12コマ/秒と速いだけでなく、ファインダー越しに、しっかりと被写体が見えていなければ、ここまでうまく撮れるものではありません。また、超望遠レンズを一脚なしで使えたことにも、大きな意味があります。レンズが重いと被写体を追いきれず、一瞬を撮り逃してしまいます。しかし、新しいNIKKORの超望遠レンズは、信じられないほど素晴らしいものでした。なにしろ、昨日は一日中一脚を使わずに、400mm、600mm、800mmのレンズで撮り続けられたのですから。



ファッション / ビューティー /
ライフスタイル
Dixie Dixon
(ディクシー・ティクソン) アメリカ

D5での撮影は最高の気分でした。新しい、タッチパネル採用の高精細な画像モニターは、非常に便利です。撮影現場でも、画像を素早く拡大して、ピントはもちろん、髪やメイクの状態、そのほか被写体のさまざまなディテールをつぶさに確認できます。ファッションやビューティーのフォトグラファーとして、肌色を完璧に再現することが大切なのは言うまでもないのですが、このカメラは、その点でも文句なく期待に応えてくれました。肌色ははいたって自然で、被写体の色に非常に忠実ですし、彩度の高い色の被写体も美しく描写します。しかも、より速度を増した連続撮影と強力になったAFのお陰で、以前は切り取れなかった瞬間を、確実に、シャープに切り取れます。それは、例えばふとした一瞬に見せる素敵な表情だったりするのですが、そういった瞬間に、ベストショットが隠れているのです。



ネイチャー / ワイルドライフ
Ole Jørgen Liodden
(オレ・ヨルゲン・リオッデン) ノルウェー

D5の最も素晴らしい特長の一つは、肉眼では被写体が見えないほどの、-4 EVの暗さでもピントを合わせられるという、低輝度下でのAF性能です。例えば、今回のロケのある日。一日の撮影を終えた後、つまり日が落ちてから、若いグリスリーヘアが2頭水の中でじゃれ合っている姿を見かけました。辺りは非常に暗く、ISO 102400で撮影したのですが、画質は本当に素晴らしいものでした。また、アラスカでのロケでは、毎日雨が降り続き、カメラも終始濡れていたのですが、なんの問題もなく撮影できました。あらゆる環境においてきちんと作動するカメラであること。フォトグラファーにとって、これほど重要なことはありません。



レンズ: AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR ・画質モード: JPEG FINE X (画像優先) ・AFエリアモード: ダイナミックAF (25点) ・露出モード: マニュアル、1/2500秒、f/2.8 ・ホワイトバランス: AUTO 0 ・ISO感度: 10000 ・ピクチャーコントロール: スタンダード © Matthias Hangst

99点のクロスセンサーを含む、
広域・高密度の153点AFシステム **New**

すべてのAF NIKKORで有効な153点(うち55点を任意選択可能)*のフォーカスポイントで、D4S比130%以上の広い範囲を高密度にカバー。このうち99点は、より被写体を捉えやすいクロスセンサーとし、中央部と周辺部に効率よく配置。これにより、構図の自由度が高まります。また、小さな被写体はもとより、全体にコントラストが低い被写体に対しても高いAF検出力を発揮し、ピントを合わせます。

*一部のレンズ装着時、および装着レンズの開放F値によって、クロスセンサーとして機能するフォーカスポイントの数が変動します。



コントラストが低い被写体も的確に検出。

新世代AFシステムの真価。 狙った被写体は、 素早く捉え決して放さない。

*153 focus points with 99 cross-type sensors ×
Dedicated AF engine*



低輝度時にもスムーズ・確実に合焦する
-4 EV対応AF **New**

新開発のマルチCAM 20Kオートフォーカスセンサーモジュールは、低ノイズを追求して中央のフォーカスポイントで-4 EV、その他のフォーカスポイントすべてで-3 EV対応を達成しました*。低輝度下でも、あるいはコントラストの低い被写体でもAFが可能。最高常用感度ISO 102400の優れた高感度性能、拡張した測光の低輝度限界性能と相まって、撮影シーンをさらに広げます。

* ISO 100、常温20℃のとき。

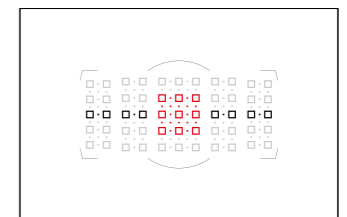
テレコンバーター使用時にも
高いAF性能を発揮

テレコンバーター使用時にも、合成F値が5.6までの明るさの場合は、153点すべてのフォーカスポイントが有効*。合成F値が5.6より暗い場合でも、多くのシーンでAF撮影が可能です。合成F値が8となる場合でも、15点(うち9点を任意選択可能)のフォーカスポイントが有効です。

*一部の組み合わせでは、クロスセンサーとして機能するフォーカスポイントの数が変動します。

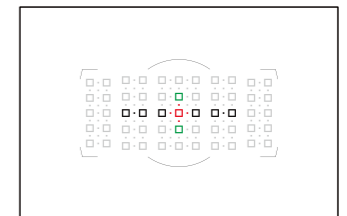
AF-S/AF-I テレコンバーター使用時の
AF、フォーカスアイドが可能なフォーカスポイント

■ 合成F値が5.6超~8未満の組み合わせ



測距ポイント (37点): □/□/●/●/●
選択可能ポイント (17点): □/□/□
クロスセンサー (25点): □/●

■ 合成F値が8になる組み合わせ

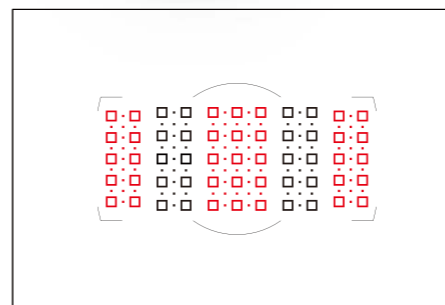


測距ポイント (15点): □/□/□/□/●/●
選択可能ポイント (9点): □/□/□/□
クロスセンサー (5点): □/●

● クロスセンサー以外のフォーカスポイントは、ラインセンサーで横線(□)は縦線を検出。

動体への応答性、追従性向上に貢献する
AF専用エンジン **New**

D5は、演算速度の高いAF専用エンジンを新たに搭載しました。シーケンス制御マイコンと複数の処理を並行して実行することで、演算処理、制御を総合的に高速化。これにより実現したAFの「高い応答性」は、たとえばサッカーのセンターリング直後に、撮影者がボールの落下地点へと素早くレンズを振り、ヘディングする選手に即座にピントを合わせたいときなどに特に有効です。さらにAF専用エンジンの搭載で、新たに構築したより高度なAFアルゴリズムの使用が可能となっており、高度な被写体検出、詳細な撮影シーン解析などを効率よく連携。約12コマ/秒の高速連続撮影時にも高速で動く被写体に的確にAF追従します。特に最新の超望遠NIKKORレンズとの組み合わせでは、高速連続撮影時においても高いAF性能を発揮します。



測距ポイント: □/□/●/●/●
選択可能ポイント: □/□
クロスセンサー: □/●



レンズ: AF-S NIKKOR 600mm f/4E FL ED VR ・画質モード: JPEG/FINE ★(画質優先) ・AFエリアモード: オートエリアAF ・AFエリアモード: シャッター優先オート、1/2500秒、f/11 ・ホワイトバランス: AUTO 0 ・ISO感度: 400 ・ピクチャーコントロール: スタンダード © Mirco Lazzari

さらに性能が向上した7つのAFエリアモード

シングルポイントAFは、より小さくなったフォーカスポイントで狙った位置にピント合わせを実行。ダイナミックAF(25点 / 72点 / 153点)、グループエリアAF、3D-トラッキング、オートエリアAFは、多点化したフォーカスポイントでそれぞれのAF領域をより高密度にカバーして被写体を捉えます。特にオートエリアAFは、フィギュアスケートやアイスダンスのような、自由に動き回る人物の撮影にも効果的。カメラが自動的に被写体を判別してピントを合わせるので、構図やシャッターチャンスに集中して撮影可能。高速連続撮影との組み合わせでも、高いAF性能を発揮します。

一時的なモード切り換えができるAFエリアモードの割り込み機能

カスタムボタン(Pvボタン、Fn1ボタン、Fn2ボタンおよびレンズのフォーカス作動ボタン等)に[AFエリアモード]を割り当て可能。割り当てたボタンを押している間、あらかじめ設定したAFエリアモード([3D-トラッキング]を除く)に変更し、ボタンを放すと元のAFエリアモードに復帰します。被写体や撮影意図に応じて、AFエリアモードを自在に切り換えられます。

7つのAFエリアモードで、高密度な多点フォーカスポイントが本領を発揮する。

7 AF-area modes × Quick mode switching function



■ シングルポイントAF

選択したフォーカスポイント1点だけを使用してピントを合わせます。

■ ダイナミックAF・25点 / ダイナミックAF・72点 / ダイナミックAF・153点

選択したフォーカスポイント1点を優先してピントを合わせます。追従中に選択したフォーカスポイントから被写体が外れても、周囲のピント情報(25点 / 72点 / 153点がカバーする領域*)を利用して追従し続けます。フォーカスポイント1点では追いつけない、動きの変化が激しい被写体に有効です。

* 25点、72点では、選択したフォーカスポイントによって利用するフォーカスポイント数が25点、72点に満たない場合があります。

■ グループエリアAF

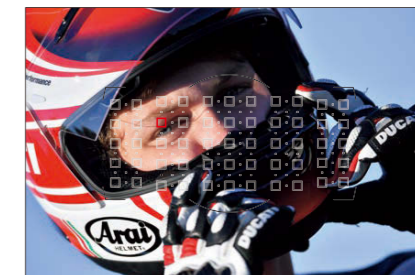
選んだフォーカスポイントを中心に周囲の複数のフォーカスポイントをグループ化し、面で被写体を捉えます。1点では捉えにくい動きの激しい被写体も、より容易に捉えられます。AFモードがAF-Sのときは、人物の顔を認識すると優先して顔にピントを合わせます。

■ 3D-トラッキング

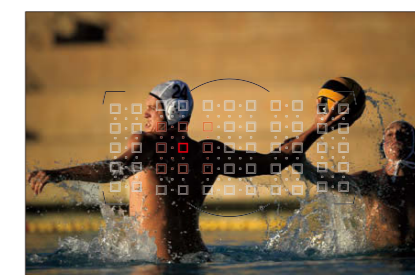
選んだフォーカスポイントでピントを合わせた被写体の色情報を活用して、シャッターボタンを半押ししている間は被写体の動きに合わせてフォーカスポイントを自動的に切り換え、被写体にピントを合わせ続けます。動く被写体を追いつながら、自由な構図で撮影するのに適しています。

■ オートエリアAF

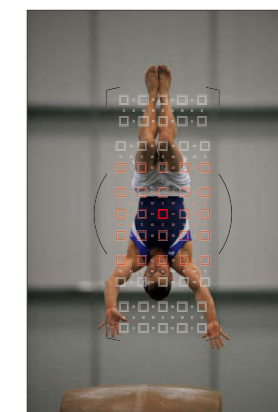
カメラが自動的に153点すべてのフォーカスポイントの情報から主要被写体を判別し、ピントを合わせます。AFモードを問わず、人物の顔を認識すると顔を優先してピント合わせを行います。



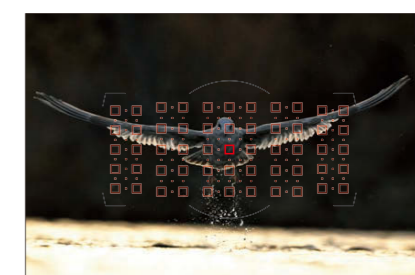
シングルポイントAF



ダイナミックAF・25点



ダイナミックAF・72点



ダイナミックAF・153点



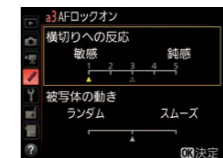
グループエリアAF



レンズ: AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR ・画質モード: JPEG FINE X (画像優先) ・AFエリアモード: ダイナミックAF (25点) ・AFモード: マニュアル、1/3200秒、f/2.8 ・ホワイトバランス: 晴天 ・ISO感度: 125 ・ピクチャーコントロール: スタンダード © Matthias Hangst

撮影状況に応じて追従特性をカスタマイズできる
「AFロックオン」 **New**

D5では、「AFロックオン」^{*}の効き方を、「横切りへの反応」と「被写体の動き」の2つのパラメーターで設定できます。「横切りへの反応」は、カメラ前を横切った被写体への反応を【敏感】（横切った被写体に素早く反応してピントが合いやすく、横切り被写体通過後は素早く元の被写体にピントが合う）～【鈍感】（横切る被写体があっても、元の被写体からピントが外れにくい）で設定。「被写体の動き」は、追従したい被写体のカメラに向かって来る動きの特徴を【ランダム】（動きの速度が急激に変わる）～【スムーズ】（緩やかな速度変化で動く）で設定。ラグビーやサッカーなどで次々入れ替わるゲームの主導権を握る選手を撮りたいときや、陸上のトラック競技などで特定の選手を高倍率まで追い続けたいときなど、撮影者の狙いやスキルに合わせて設定できます。



^{*} AFモードがAF-Cのとき。



AFロックオン[被写体の動き:ランダム]



AFロックオン[被写体の動き:スムーズ]

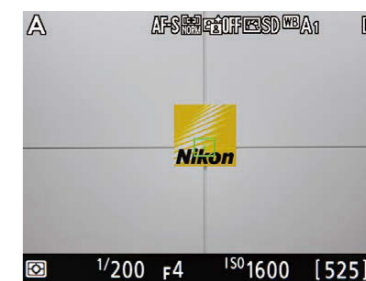
動体への柔軟な対応力をさらに高める AFのカスタマイズ機能。

Adjustable AF lock-on × Auto setting for AF fine-tune

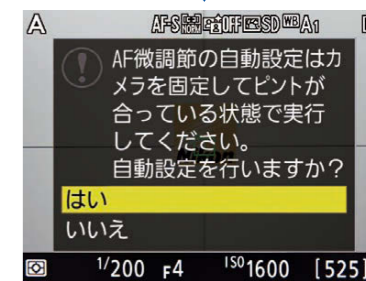
レンズとの微差調整が
簡単にできるAF微調節の自動設定 **New**

装着レンズの機種ごとに厳密なピント合わせを行うために、AFのピント位置を調節できるAF微調節機能。従来必要だった「設定」→「撮影」→「確認」の繰り返し作業が、D5では、「静止画ライブビューでのピント合わせ」→「ボタン操作による調節値自動設定」の簡単操作で完結します^{*}。撮影現場でも手軽かつ迅速に行えます。微調節の結果は【個別レンズ登録リスト】に自動登録され、厳密なピント合わせが可能です。

^{*} 設定したAF微調節値を撮影時に有効とするためには、セットアップメニューの【AF微調節】を【する】に設定してください。



静止画ライブビューでピント合わせ



設定画面: 調節値を自動設定



【個別レンズリスト】に自動登録

右の例では、AF-S NIKKOR 600mm f/4E FL ED VRを使用し、平らな壁面に貼付した24 cm×24 cmのニコンブランドシンボルを被写体としています。静止画ライブビューの画面内に、被写体がこの程度の大きさを占める撮影距離を確保して、ピント合わせを実行しました。目安として「そのレンズで人物を撮る際にバスタップポートレートの大きさとなる撮影距離」で行うことをおすすめします。ピント合わせは、コントラストのある平らな面を被写体してください。





レンズ: AF-S NIKKOR 200mm f/2G ED VR II 画質モード: JPEG FINE★ (画質優先) 画質モード: AFエリアモード: グループエリアAF 露出モード: マニュアル、1/3200秒、f/2 ホットシャッター: プリセットマニュアル ISO感度: 10000 ピクチャーコントロール: スタンダート © Matthias Hangst

AF/AE追従で約12コマ/秒
最大200コマまでの高速連続撮影 **New**

撮像素子の高速読み出し、新画像処理エンジンEXPEED 5の高い処理能力、バッファメモリーの大容量化に加え、最新のメカニズムでシャッターチャージとミラーシーケンスの時間を限界まで短縮。すべての画質モード、Hi 5までのすべてのISO感度域で、約12コマ/秒*1(AE/AE追従)の安定した高速連続撮影を実現しています。連続撮影可能コマ数も、14ビット記録のロスレス圧縮RAWでも最大200コマ*2を確保しています。

*1 レリーズモードがCHのとき、シャッタースピード1/250秒以上で可能。
*2 Lexar Professional 2933x XQD 2.0のメモリーカードを使用した場合。

飛躍的に安定した「連続撮影時のファインダー像の見やすさ」で、被写体を追い続けることに集中できる。

12 fps × Stable viewfinder image × 200-frame continuous shooting

高速連続撮影時でも動体を追い続けやすい
驚異的な進化を遂げた卓越したファインダー像

ファインダー像の「消失時間とブレ」は、ファインダーの見やすさと撮影者の被写体認識の正確性を左右し、連続撮影時の動体の追いやすさに大きく影響します。D5は新開発のミラー駆動機構を搭載。消失時間を大幅に短縮してファインダー像の連続性を確保するとともに像のブレを軽減しました。これにより、連続撮影時のファインダー像の「見え」は驚異的なまでの進化を遂げ、これまで捉え続けることが難しかった動きの変化が激しい被写体も、驚くほど容易に追いつけることができます。

NIKKORレンズに搭載のSPORTモード(VR)との相乗効果

最新の超望遠NIKKORレンズなどに搭載のSPORTモード(VR)使用時には、適度なブレ補正効果で安定したファインダー像を実現。NIKKORレンズと組み合わせたカメラシステムとして、「止まる」⇔「動く」など動きの変化が激しい被写体の高速連続撮影時にもフレーミングを容易にしています。

決定的瞬間を逃さない
[14コマ/秒(ミラーアップ)]の超高速連続撮影 **New**

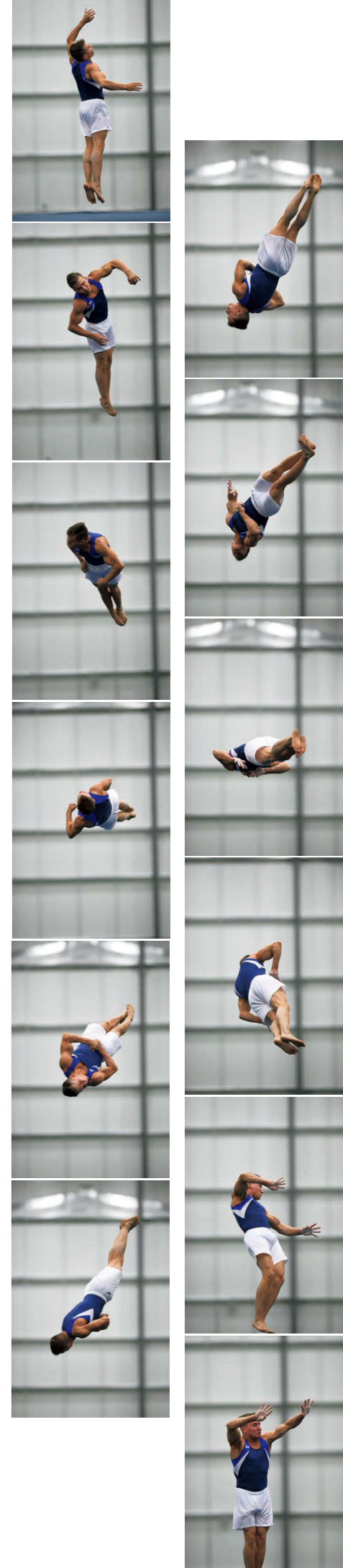
連続撮影速度を[14コマ/秒(ミラーアップ)]に設定すると、すべての画質モード、Hi 5までのすべてのISO感度域で、約14コマ/秒*の超高速連続撮影が可能です。陸上競技やサッカーのリモート撮影などの、ピントと露出を固定した撮影で決定的瞬間を逃しません。

* レリーズモードがCHのとき、シャッタースピード1/250秒以上で可能。
● [14コマ/秒(ミラーアップ)]中は、スピードライトは発光しません。

連続撮影時の安定したファインダー像を実現する
新開発のミラー駆動機構



ミラーステッピングモーターによるアシスト
ミラーアップ、ミラーダウンともに、開始時の加速制御によってミラー駆動を高速化し、終了時の減速制御でバウンドを低減。

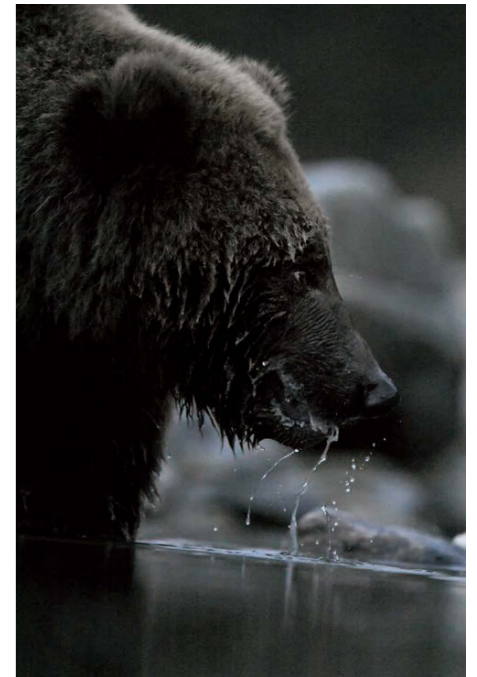




レンズ: AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR ・画質モード: JPEG FINE X (画質優先) ・AFエリアモード: ダイナミックAF (25点) ・露出モード: マニュアル、1/1600秒、f/2.8 ・ホワイトバランス: AUTO 0 ・ISO感度: 10000 ・ピクチャーコントロール: スタンダード © Matthias Hangst

ニコン史上最高の常用感度 ISO 102400 **New**

自社新開発のニコンFXフォーマットCMOSセンサーと新画像処理エンジン EXPEED 5の連携で、D5はニコン史上最高の常用感度ISO 102400を達成。ISO 100からの幅広い感度域でこれまで以上にクオリティの高い画像が得られます。さらに、ISO 50相当 (Lo 1) への減感、ニコン史上最高のISO 3280000相当 (Hi 5) までの増感もでき、Hi 5では、これまで撮れなかった暗闇の被写体もカラーで撮影できます。



ISO 102400

さらなる高みに到達した高感度性能。 安定した高画質がすべてを鮮明に描く。

ISO 102400 × 20.82 megapixels × Wide dynamic range



ISO 10000

左ページの写真は上のJPEG画像をトリミングしたものです。
高感度で撮影したJPEG画像を大幅にトリミングしても、メディアへの掲載に耐える高い画像品質が得られます。

トータルバランスを追求した
自社新開発のニコンFX フォーマット
CMOS センサー **New**

撮像素子には、一新した自社開発のニコンFXフォーマットCMOSセンサーを採用しました。有効画素数2082万画素の解像度と豊かな階調、高感度時の高画質をもたらす良好なS/Nを両立した、あらゆる撮影に応えるトータルバランスに優れたデータを取得。新画像処理エンジン EXPEED 5の細部の再現性を追求した画像処理によって、撮影したままのJPEG画像でメディアへの掲載が可能な高い画像品質と、さらに向上したトリミング耐性を実現しており、効率的で柔軟なワークフローを可能にします。画素構造の最適化でISO 100からの広い感度域を実現し、高い色再現性を保ちながら単位面積当たりの感度を大幅に向上させることで、高感度画質の向上に貢献。ダイナミックレンジの広いデータの高速読み出しと、撮像素子自体で発生するノイズの大幅低減を両立し、全感度域で優れた低ノイズ性能も確保しています。さらに画像品質だけでなく、約14コマ/秒 (ミラーアップ)の超高速連続撮影や4K UHD(3840×2160)/30p動画の、高速読み出しも実現しています。





レンズ: AF-S NIKKOR 58mm f/1.4G ・ 画質モード: JPEG FINE ★ (画像優先) ・ AFエリアモード: 3Dトラッキング ・ 露出モード: マニュアル、1/250秒、f/8 ・ ホワイトバランス: フラッシュ、ISO感度: 100 ・ ピクチャーコントロール: ポートレート © Dixie Dixon

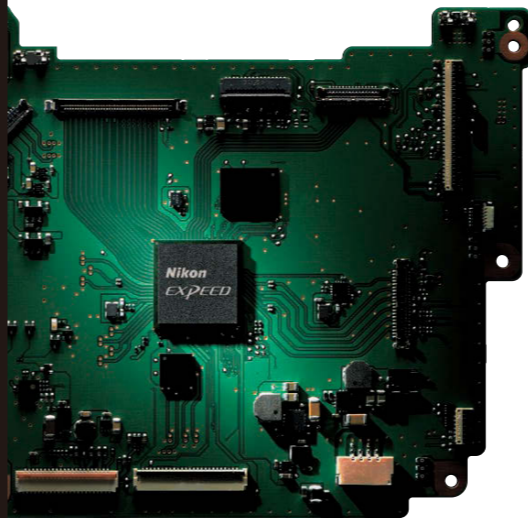
処理能力をさらに高めた新画像処理エンジン EXPEED 5 **New**

最新の画像処理エンジンEXPEED 5は、高い演算処理能力で撮像素子の高画素化と高速連続撮影に余裕を持って対応。撮像素子情報の取り込み速度を高め、撮像素子の高速読み出しで実現した約14コマ/秒の超高速連続撮影、4K UHD動画の高速処理も可能にしています。この処理能力を活かす新しい画像処理アルゴリズムで、撮像素子からのダイナミックレンジの広い情報を、豊かな情報量を維持しながら包括的に高速処理。撮像素子の性能を最大限に引き出し、滑らかな階調をより自然に、豊かに表現します。

EXPEED 5

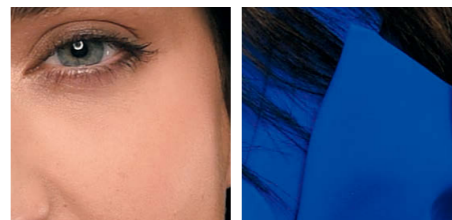
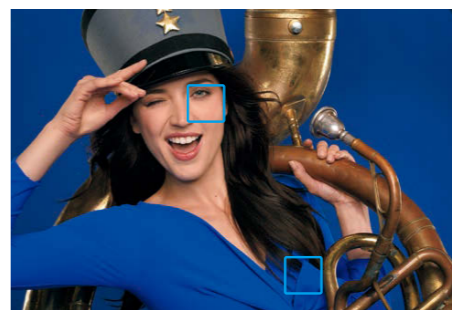
繊細なディテール表現は被写体を選ばず、肌色はあくまで自然に再現する。

Wide ISO range ×
New EXPEED 5 image-processing engine



高感度域まで安定して得られる高い映像品質

新開発のニコンFXフォーマットCMOSセンサーと、さらに強化した新しいノイズ低減機能を搭載した高性能画像処理エンジンEXPEED 5。その連携でかつてないレベルに達した高感度画質は、スポーツ撮影などで多用される高感度域ISO 3200～12800でも、高い映像品質を実現しています。また、撮像素子の広いダイナミックレンジを余さず引き出した豊かで自然な階調表現によって、質感の表現が特に難しい高彩度な被写体でも、ディテールをより繊細に表現します。さらに、EXPEED 5の高い処理能力を活かす新アルゴリズムの採用で、オートホワイトバランスの精度が一段と向上。さまざまな光源下で、人物の肌の色をはじめ、より自然な色再現が可能です。



目的に応じて選べる 3種類のホワイトバランス「AUTO」 **New**

D5は、ホワイトバランスの「AUTO」を3種類搭載。目的に応じた色味の選択肢を拡大しました。D4Sの「AUTO 1標準」相当の調整を行う「AUTO 0白を優先する」は、複雑な光源のスポーツ会場でも白いユニフォームを忠実に白く再現。また、結婚披露宴の会場でも、純白のウェディングドレスを本来の白さで再現します。「AUTO 1標準」は、環境光の雰囲気と被写体本来の色味とのバランスの取れた仕上がりとなります。「AUTO 2電球色を残す」は、白熱電球などの照明の色味を生かした、見た目に近い暖かみが残る画像に仕上げます。



AUTO 0



AUTO 1



AUTO 2

イメージどおりの画づくりが自在にできる ピクチャーコントロールシステム

画像の利用目的や表現意図に応じて7種類のピクチャーコントロールを使い分け、イメージどおりの画づくりができる「ピクチャーコントロールシステム」。さらに、各ピクチャーコントロールの設定をベースに「輪郭強調」や「明瞭度」、「コントラスト」、「明るさ」などを細かく調整でき、よりイメージに近い画づくりも容易です。ピクチャーコントロール「フラット」は、トーンカーブが最も直線に近く、被写体の色や輝度、テクスチャーの情報を最大限に取得可能。調整・加工を行っても白とび、黒つぶれ、色飽和が起きにくく、明暗、色ともに、階調豊かに仕上げることができます。人物の頬の赤味を強調したいときや、白い花びらなどのハイライト部のディテールを表現したいときなどに効果的。動画撮影では、カラーグレーディングを前提とした素材映像の撮影にも有効です。動画用に、静止画とは異なるピクチャーコントロールを設定することも可能。「動画撮影メニュー」で設定できます。



PICTURE CONTROL

ワークフローの効率化にも活用できる カスタムピクチャーコントロール

特定の被写体や撮影条件に合わせて作成した「カスタムピクチャーコントロール」を適用することで、後処理を必要としないJPEG画像を取得でき、ワークフローを効率化できます。「カスタムピクチャーコントロール」はカメラに搭載のピクチャーコントロールをベースにカメラ内で簡単に作成でき、9個までカメラに登録可能。パソコンにインストールした「Picture Control Utility 2」（ニコンのホームページより無料ダウンロード可能）でより詳細に作成することもでき、メモリーカードを介してカメラに登録できます。



撮影環境を問わずに追求できる 表現力豊かな高品位映像。

4K UHD video × ISO 102400 × NIKKOR × Rugged body

動画制作者に必須の
4K UHD (3840×2160) 動画対応 **New**

フルHD、HD 動画の鮮鋭感を向上させるとともに、動画制作に携わるプロフェッショナルには欠かせない4K 動画にも対応。鮮鋭感の高い4K UHD (3840×2160) : 30p/25p/24p映像を、カメラボディ内のメモリーカードに記録できます。フルHD映像同様、非圧縮映像をHDMI出力し、外部モニターへの表示、外部レコーダーへの同時記録も可能です。また動画編集で4K UHD動画からも「選択フレームの保存」が可能。4K UHDで記録した映像から必要な箇所を画素数約8メガピクセルのJPEG画像として切り出せるので、決定的瞬間をより確実に記録する手法としても活用できます。



4K UHD 動画×D5 パフォーマンス **New**

高精細な4K UHD 動画とD5の卓越したパフォーマンスとが結びつくことで、高い映像品質が活きる撮影領域と映像表現の可能性が大きく広がります。

■4K UHD 動画×ドットバイドット読み出し× EXPEED 5

ドットバイドット情報読み出しは、撮像素子上で使用する画素数と動画の記録画素数が同じであるため撮影後の処理が少なく、ディテールに富んだ極めて鮮鋭感の高い映像が得られます。D5ではこの方式と、EXPEED 5だからこそ可能となった高度な映像生成処理とを融合し、4K UHDの高解像度を活かして、劇的なまでに映像品質を高めています。

■4K UHD 動画×高感度性能

4K UHD 動画も、ISO 100から最高常用感度ISO 102400、さらに増感Hi 5 (ISO 3280000相当)の高感度まで対応。高感度域でも高い映像品質を実現する優れた高感度性能が、高解像度の4K UHDを光量の制約から解放。4K UHDの撮影領域を拡大します。

■4K UHD 動画×幅広いNIKKORラインナップ

4K UHD 動画の撮像範囲 [3840×2160] は [DXベースの動画フォーマット (動画撮像範囲)] とほぼ同等。動画撮影においても優れた解像力、描写力をプロフェッショナルから高く評価されるNIKKOR。その豊富なラインナップとの組み合わせで、4K UHDの高い解像度を活かしながら、多彩な映像表現を実現します。

■4K UHD 動画×ピクチャーコントロール [フラット]

被写体の色や輝度、テクスチャーの情報を最大限に取得できる、ピクチャーコントロール [フラット]。比較的軽微な調整作業で、的確に意図を反映した高精細な映像制作が可能です。動画のポストプロダクションに、豊富な情報を持つ素材映像として非常に有効です。



撮像範囲 (画角) を選べる
マルチエリアDムービー

D5は、4K UHD 動画用の [3840×2160] とフルHD対応の3つ、計4つ撮像範囲を用意しています。[FXベースの動画フォーマット (動画撮像範囲)] は、大きな撮像素子を活かして美しいポケ味を重視した表現が可能。[DXベースの動画フォーマット (動画撮像範囲)] と [3840×2160] は、[FXベースの動画フォーマット (動画撮像範囲)] 時の焦点距離の約1.5倍、[1920×1080クロップ] は同約3倍に相当する画角となり、被写体をより大きく引き寄せた、迫力のある映像表現ができます。撮像範囲を使い分けることでNIKKORレンズの豊富なラインナップと連携し、最小限のレンズで手軽に、より自由に幅広い映像表現が可能です。

- 動画のアスペクト比 (横 : 縦) は、選択したフォーマットにかかわらず16 : 9となります。
- 下図は、ファインダー撮影時および静止画ライブビュー時のFXフォーマットの撮像範囲に対する、4つの動画フォーマットの撮像範囲のイメージです。



FXベースの動画フォーマット (動画撮像範囲) :
フルHD (1920×1080)、HD (1280×720) 動画に対応

DXベースの動画フォーマット (動画撮像範囲) :
フルHD (1920×1080)、HD (1280×720) 動画に対応

1920×1080クロップ :
フルHD (1920×1080) 動画に対応

3840×2160 :
4K UHD (3840×2160) 動画に対応

動画専用の露出補正 / パワー絞り

朝日が昇る情景や、暗いところから明るいところへパンしたときのような輝度が極端に変化するシーンでも、動画専用の緩やかな露出制御で映像の明るさの変化を滑らかに描写。高感度設定時にも豊かな階調性とディテールを保ちながら、自然に美しく描きます。新たにD5では、Pvボタン (+補正) とFn1ボタン (-補正) に「露出補正」*1機能を割り当て、動画撮影中でもISO感度の制御による滑らかな露出補正が可能。Pvボタン (開放側)、Fn1ボタン (小絞り側) には「パワー絞り」*1*2機能も割り当てることができ、静粛かつ滑らかな絞り制御で、動画を撮影しながら明るさと被写界深度を滑らかに変更できます。

*1 動画ライブビュー時および動画撮影中に、機能を割り当てたボタンの操作で、無段階で滑らかに調整可能。
*2 露出モードA、M時のみ動作。

シャッタースピードと絞りを固定して
適正露出が得られる、Mモード時の感度自動制御

暗い通路を抜けて明るい屋外へ出る人物を追って、明るさが急激に変化するシーンを1カットで撮影するような場合に、人物のブレ具合と被写界深度を一定にしたいときには、マニュアル露出でシャッタースピードと絞りを固定し、感度のみを自動制御とすることで自動的に適正露出が得られます。感度が高くなりすぎないように制御上限感度 (ISO 200 ~ Hi 5) の設定も可能です。

カメラ内で簡単に微速度動画を生成できる
4K UHD対応の微速度撮影機能

ゆっくりと変化する雲の流れや星の動きなどを、時間を凝縮してドラマチックに表現する「微速度動画」を、カメラ内で簡単に生成可能。4K UHD/30pを含む、すべての [画像サイズ/フレームレート]、[動画の画質] に対応します。[露出平滑化] を [する] に設定すると、夜明けや夕暮れのような明るさが大きく変化するシーンでも、絞り優先オートなどで自動的に露出を合わせながら前のコマとの露出差を抑制。1コマずつでは気にならないコマ毎のわずかな露出差をさらに小さくすることで、動画として再生したときの映像のチラツキを効果的に抑えます。[露出平滑化] はインターバルタイマー撮影でも設定できます。

臨場感あふれる音声収録ができる
充実したサウンドコントロール

内蔵のステレオマイクで臨場感あふれる音声を記録可能。別売のステレオマイクロホンME-1、ワイヤレスマイクロホン ME-W1にも対応しています。マイク感度 (20段階) は音声レベルインジケータで視覚的に確認しながら、動画撮影中でも調整可能。また、市販のステレオヘッドホンで音声のモニター (音量30段階) も可能です。さらに、楽器演奏や街のざわめきなど幅広いシーンに適した [広帯域] と、主に人の声を録音したいときに適した [音声帯域] から「録音帯域」の選択が可能。内蔵マイク使用時には「風切り音低減」も設定できます。



ステレオマイクロホン ME-1
希望小売価格：¥12,000 (税別)
JANコード [4960759 128874]

ワイヤレスマイクロホン ME-W1
希望小売価格：¥27,500 (税別)
JANコード [4960759 146038]

動画撮影のワークフローを効率化する動画専用機能

動画撮影メニュー
「動画撮影メニュー」を独立したメニューとして設けました。ホワイトバランスやピクチャーコントロールなどについて、静止画とは異なる内容を動画専用で設定可能。静止画と動画を交互に撮影する場合にも、設定し直す必要がありません。

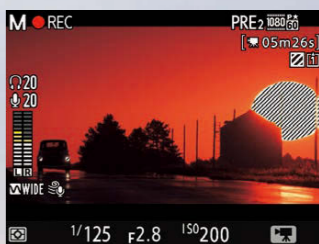


iボタンによる設定操作

動画ライブビュー時にiボタンを押すと、「撮像範囲設定」、「画像サイズ/フレームレート」、「動画の画質」、「動画記録先」、「モニターの明るさ」、「ヘッドホン音量」の設定に素早くアクセスして変更可能。「マイク感度」、「録音帯域」、「風切り音低減」、「ハイライト表示」は動画記録中でも変更できます。



録音帯域



ハイライト表示

プロフェッショナルのワークフローに対応する
Camera Control Pro 2での
リモート撮影中のHDMI出力 **New**

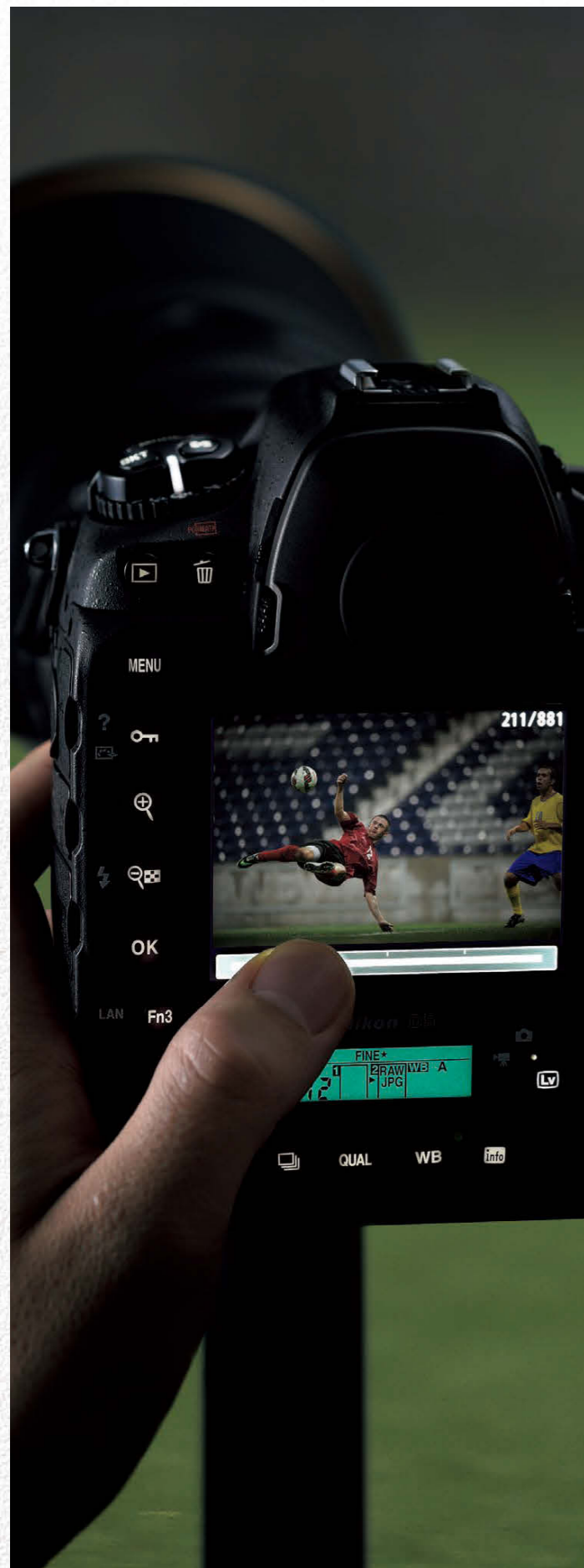
Camera Control Pro 2 (別売) を用いてパソコンから動画のリモート撮影中にも、非圧縮の高品質な4K UHD映像をHDMI出力可能。他社製外部レコーダーに記録でき、テレビ局などのワークフローに対応します。動画記録中も、露出や感度の設定変更後の状況はD5とパソコン双方のモニターで映像で確認可能。D5を離れたところに設置していても、被写体の変化に手元のパソコンで素早く柔軟に対応できます。また、4K UHD動画もフルHD動画も、カメラ内のメモリーカードへの記録開始/停止の制御、撮影後の転送をパソコンから実行できます。Camera Control Pro 2と連携して撮影した4K UHD動画も、ViewNX-iでサポートします。





現場の要請に応えた数々の高度な機能が、 高速ワークフローをサポートする。

Touch-screen LCD × High-speed data transmission



タッチパネル採用の 3.2型約236万ドット高解像度画像モニター **New**

画像モニターには、グローブをしたまま操作できるタッチパネルを採用。大量の撮影画像を素早く確認できる、高速な画像切り換えなどでワークフローをサポートします。しかも、3.2型の大大画面で、約236万ドットの高い解像度を達成。再生時およびライブビュー撮影時には、拡大表示でも極めて鮮明な表示映像で素早いピント確認が快適に行えます。

画像モニターのタッチ操作

再生時のタッチ操作

モニター下部にタッチすると表示されるフレームアドバンスバーを用いると、表示画像の高速切り換えが可能。切り換える画像のコマ数を指のスライド量でコントロールできます。鮮明な画像を瞬時に1コマずつ切り換えられるので、スポーツシーンの連続撮影などで、一定の箇所のピントを各コマで容易に確認できます。画面を素早く2回タッチすると、タッチした箇所の拡大表示が可能。動画の再生、一時停止、停止、音量変更も行えます。



フレームアドバンスバー

ライブビュー時のタッチ操作

タッチした位置へ、フォーカスポイントを移動可能。さらに、ライブビューの画面上でタッチした位置を基準にホワイトバランスを合わせられる「スポットホワイトバランス」を搭載。ワンタッチでホワイトバランスを合わせられます。



文字入力時のタッチ操作

著作権情報やIPTC情報、ファイル名設定、フォルダーグループ名設定、ネットワークの設定など、文字入力が必要な画面では画像モニターに表示されるキーボードで効率よく行えます。



有線LAN/無線LANともに大幅に向上した通信性能

通信インターフェースの高速化、処理能力を高めたデバイスの採用などにより、通信システムを一新。D5に内蔵の有線LAN、ワイヤレストランスミッター WT-6 (別売) を併用しての無線LANの通信速度を、D4S比2倍以上に向上させています。

高速無線LAN通信が可能な 新開発のワイヤレストランスミッター WT-6 (別売) **New**

D5に接続し、画像データを無線LANでパソコン*1やFTPサーバーへ高速転送可能。通信距離は最大約200m*2。新規格IEEE802.11ac (2x2 VHT80) に対応し、通信速度が大幅に向上しています。フィールドで撮影した画像を編集者のパソコンに、あるいは、スタジオで撮影した画像を評価・保存用パソコンに、高速転送可能。Camera Control Pro 2 (別売) を用いて、パソコン*1からワイヤレスでカメラ操作も行えます。またD5には、ワイヤレストランスミッター WT-5 (別売) も使用できます。

*1 Wireless Transmitter Utility (ニコンホームページからダウンロード) がインストールされている必要があります。
*2 無線LANアクセスポイントに大型アンテナを装備している場合、通信距離は遮蔽物や電波状態に影響されます。



2016年3月26日発売予定
ワイヤレストランスミッター WT-6
希望小売価格:
¥64,000 (税別)
JANコード
[4960759 146182]

ネットワーク接続、設定の効率化

OKボタンの下に新たに設けたFn3ボタンには、初期設定で「ネットワーク接続」を割り当てています。このFn3ボタンでネットワーク接続の画面を素早く呼び出し、簡単にネットワークに接続できます。この機能は他のカスタムボタン (Pv、Fn1、Fn2) にも割り当て可能です。また、ネットワークの設定はメモリーカードに記録でき、他のD5に適用可能。複数のD5を同時に使用する際、ネットワークの設定をスピーディーに行えます。

機能強化で利便性を増したHTTPサーバーモード

パソコンやスマートフォンのWebブラウザーから、カメラ内のメモリーカードに記録した画像などの閲覧やリモート撮影が可能。D5では、新たに連続撮影にも対応しました。また、文字入力にも対応し、Webブラウザーから、カメラに登録したIPTCや、文字コメント、著作権情報の表示・編集が可能です。

簡単に無線LAN接続できるアクセスポイントモード **New**

ワイヤレストランスミッター WT-6 (別売) (またはWT-5 (別売)) を接続したD5を、無線LANアクセスポイントとして使用可能。パソコンやスマートフォンなどの無線LAN対応端末のほとんどで、より気軽に簡単に接続できます。HTTPサーバーモードでは最大5台の端末と同時接続可能。FTP画像送信モード、PC画像送信モード、カメラコントロールモードでは1台のみ接続可能です。

XQD×2とCF×2の選択が可能な 同種のメディア2枚が使えるメモリーカードダブルスロット **New**

D5は、XQD-Type (XQDカード対応機種) とCF-Type (CFカード対応機種) の2タイプを用意しています*。いずれもメモリーカードダブルスロットを搭載しており、XQDカードまたはコンパクトフラッシュカード (Type I、UDMA7対応) の同種のメモリーカード2枚を装填して、[順次記録]、[バックアップ記録]、[RAW+JPEGの分割記録] の使い分けが可能。目的に応じて、撮影画像を効率的かつ安全に記録できます。カード間で記録画像のコピーも可能。動画撮影時には空き容量が十分なカードを記録先として指定できます。



XQD-Type CF-Type

*ご購入後に、弊社サービス機関にてメモリーカードダブルスロットの交換も可能です (有償)。

使用目的に合わせて選べる

L / M / S、3サイズのRAWデータ **New**

撮影後の画像転送をよりスピーディーに行いたい場合は、ハンドリングしやすい「RAWサイズM」、「RAWサイズS」 (いずれも12ビット記録ロスレス圧縮) を選択できます。いずれも、RAWデータならではの高い加工耐性があり、カメラ内RAW現像も可能です。

撮影現場のニーズに即して洗練した再生時の操作性

■ 連続撮影後の再生画像を「先頭コマ」「最終コマ」から選択可能

再生メニューの「連続撮影後の再生画像」で、最後に撮影した画像が連続撮影の場合の再生画像を、「先頭の画像」、「最後の画像」のどちらにするか選択できます*。

*再生メニューの「撮影直後の画像確認」を「しない」に設定している場合のみ有効。

■ 連続撮影した画像は最初のコマから順次再生が可能

再生メニューの「撮影直後の画像確認」を「する」に設定すると、リリースモードがCL、CHのとき、またはQで静音連続撮影に設定しているときは、撮影終了後に、最初のコマから順次画像を表示します。

■ 拡大表示時にサブセレクターでのコマ送りが可能

サブセレクターを操作したときの機能を、「コマ送り」に変更できます。

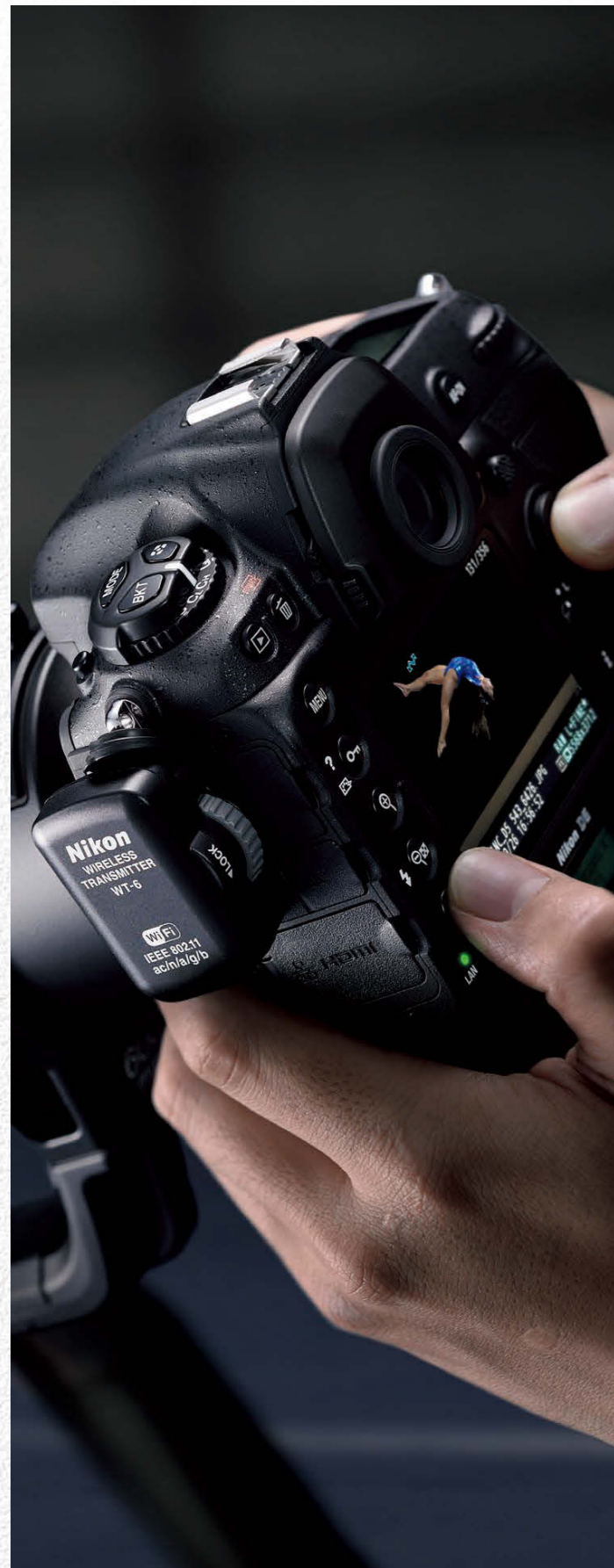
■ 再生時 i メニューで操作を効率化

再生モード中に i ボタンを押すと、使用頻度の高い項目を表示。設定、操作を効率よく行えます。

iメニュー: レーティング、送信設定/解除、IPTC、音声メモの録音、音声メモの再生、画像編集、動画編集、スロット/フォルダー指定

合理性を追求した操作性が、円滑なワークフローをサポートする。

Refined practicality × Ergonomic design



撮影への集中力を高める快適な操作性

大きな手でもしっかりと握れる長さ、小さな手でも握り込める丸みのある形状を兼ね備えた横位置グリップ。指がかりが深く、中指がかかるエリアが広い縦位置グリップ。どちらも本革の風合いを持つシボ加工を施し、大型の親指ラバーグリップを採用して、フィット感とホールディング性を高めています。また、露出補正ボタンに加えてISOボタンもシャッターボタン周りに配置。露出系統の操作を右手だけで行えます。さらに、画像モニター左の5つのボタンを大型化し、AF-ONボタン、サブセレクター、縦位置マルチセレクターは位置と操作角度を最適化しています。

レリーズモードの詳細を素早く変更できる「クイック設定ポジション」 New

レリーズモードダイヤルを「クイック設定ポジション」にセットすると、レリーズモードボタン+メインコマンドダイヤルの操作でレリーズモードの設定変更が可能。レリーズモードボタン+サブコマンドダイヤルの操作で、連続撮影速度、セルフタイマー時間の設定変更、静音撮影と静音連続撮影(約3コマ/秒)の切り換えができます。また、レリーズモードダイヤルをCLまたはCHにセットしている場合には、レリーズモードボタン+メインコマンドダイヤルの操作でも、連続撮影速度の設定を変更可能。Qにセットしているときは、同じ操作で静音連続撮影に切り換えられます。

さらに充実したボタンイルミネーション



上面表示パネル、背面表示パネルとともに、レリーズモードダイヤルと、ボディ背面および左肩部の主要なボタンのアイコン表記を透過照明可能。新たに再生ボタン、削除ボタンにも採用しました。暗所での撮影で、操作系の視認性を高めスムーズな操作を可能にします。

新たに追加したFn2ボタン、Fn3ボタン New



縦位置時にも使いやすいFn2ボタンをボディ前面に追加。Pvボタン、Fn1ボタンと併用して、3つの割り当て機能を同時に利用できます。背面にはFn3ボタンを追加。背面での操作に適した静止画の[ネットワーク接続]、[音声メモ]、[レーディング]、動画の[インデックスマーキング]、[静止画撮影情報の表示]*機能の割り当てができ、ワークフローの効率化に貢献します。

* 動画撮影中(ライブビュー時および動画記録時)に静止画を撮影する場合に、画像モニターに静止面の撮影情報(動画の撮影情報とは異なる場合があります)を表示できます。

迅速に設定できるJPEG画質 New

従来は個別のメニューで設定していたJPEGの画質(FINE/NORMAL/BASIC)と圧縮方式(画質優先/サイズ優先)を、ひとつのメニュー画面[画質モード]で設定可能。QUALボタン+メインコマンドダイヤルの操作でも設定できます。

静止画、動画ごとに1メニューに集約したカスタムボタンの設定 New



静止画用 [カスタムボタンの機能]

Pvボタン、Fn1ボタンなど(カスタムボタン)に特定の機能を割り当てるメニュー[カスタムボタンの機能]を、静止画用、動画用それぞれに用意。Fn2ボタン、Fn3ボタンの追加で拡充したカスタムボタンへの、割り当て機能の一覧性を向上させることで、効率的な機能割り当てを可能としました。

ピントを確認しやすい画像再生時のフォーカスポイント常時表示 New

再生メニューの「再生画面設定」で[フォーカスポイント]を設定すると、撮影者が選択したフォーカスポイント*を常に表示。マルチセレクターの中央ボタンを押すと、フォーカスポイント位置を瞬時に、あらかじめ設定した拡大率(50%、100%、200%)に拡大でき、効率的にピントを確認できます。

* 3D-トラッキング、オートエリアAFの場合はカメラが選んだフォーカスポイント。

効率的な画像管理ができる「フォルダグループ名変更」 New

新規フォルダ作成時に、静止画撮影メニューの「記録フォルダ設定」でフォルダ名の末尾5文字(フォルダグループ名)を任意に変更可能*。画像の属性が分かりやすい名称に変更し、効率的に画像を管理できます。たとえば、野球のインニングごとに撮影画像を記録するフォルダを変えたい場合などに有効です。

* 既存のフォルダ名は変更できません。

多重露出の表現力を拡張する [比較明合成]、[比較暗合成] New

2~10コマを重ねて1画像として記録する多重露出撮影に、新たに[比較明合成]、[比較暗合成]を追加。[比較明合成]は画素ごとに明るさを比較し、明るい方の画素に置き換えて合成。[比較暗合成]は同様に暗い方の画素に置き換えて合成します。[比較明合成]では暗い背景に対して明るい被写体を、[比較暗合成]では明るい背景に対して暗い被写体を複数重ね、印象的な表現の画像を作り出せます。



比較明合成

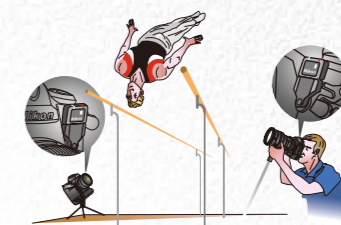
細部まで見直した撮影時のプロフェッショナルニーズへの対応

■ 無音撮影

静止画ライブビュー時に可能な「無音撮影」の、画像サイズを増大。FX(36×24)1.0×時には[サイズS]と同じ2784×1856ピクセル(約5メガピクセル)の画像を撮影できます(画質モードは常に[FINE★]*)。また、シャッターボタンを全押ししている間、レリーズモードがCLの場合は約15コマ/秒、CHの場合は約30コマ/秒の高速連続撮影を最大5秒間行えます。露出モードMのとき、シャッタースピードは1/30~1/8000秒の範囲で設定可能。ISO感度は100~Hi5の間で設定できます(その他の露出モードでは、ISO感度はカメラが自動設定)。

* [★]は「画質優先」を意味します。

■ 連動レリーズ



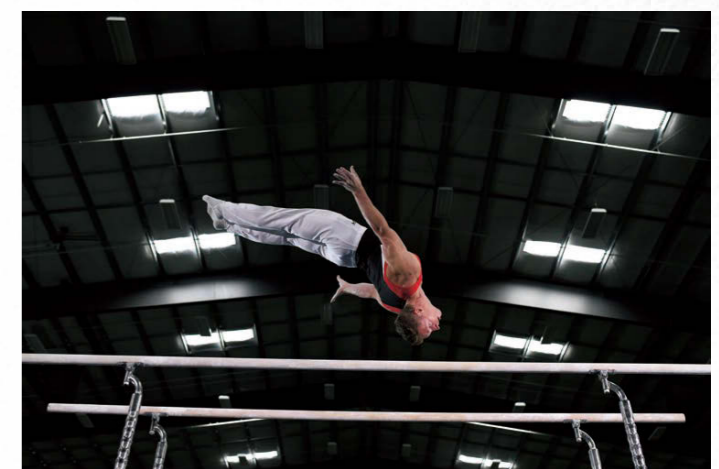
リモートカメラ

マスターカメラ

ワイヤレストランスミッター WT-6やワイヤレスリモートコントローラー WR-1、WR-R10(いずれも別売)などを接続して連動レリーズモードに設定した場合、マスターカメラとリモートカメラの連動・非連動と、カスタムボタン(Pvボタン、Fn1ボタン、Fn2ボタン)を押している間の割り込み動作を設定できます。[連動する]のときには[マスターカメラのみレリーズ]または[リモートカメラのみレリーズ]、[連動しない]のときには[マスターとリモートが連動]または[リモートカメラのみレリーズ]の割り込み動作を設定可能。状況に応じて、より柔軟に連動・非連動レリーズをコントロールできます。



マスターカメラの撮影画像



リモートカメラの撮影画像

■ 2点拡大

静止画ライブビュー時に、画像モニター上の同じ高さにある離れた2カ所(ナビゲーションウィンドウの2カ所の□部分)を同時に拡大表示する、[2点拡大]が可能。拡大率は2点同率で変更でき、2点同時に、上下左右にスクロールできます。拡大表示を見ながらカメラの角度を調節でき、建築物の撮影などで厳密な水平合わせをしたいときに便利です。

極限まで高めた信頼性が、
プロフェッショナルの高度な要求に応える。

Accuracy × Durability



180KピクセルRGBセンサー採用で さらに強化したアドバンスシーン認識システム **New**

飛躍的な画素数の増大と高感度を両立した測光センサー、180KピクセルRGBセンサー（約180,000ピクセル）を新たに採用し、アドバンスシーン認識システムは顔検出性能と低輝度限界性能の向上を実現しました。より小さい顔の検出が可能になったことでAFとの連携をさらに強化。動きのあるシーンでもより「顔」にピントが合いやすく、約12コマ/秒の高速連続撮影時の追従でも、顔情報を活かしたピント合わせができます*1。また、測光の低輝度限界を-3 EV*2まで拡張しており、たとえば輝度が低い屋内のスポーツ会場で、テレコンバーターとの組み合わせで合成F値が暗くなったレンズを装着しても、正確な測光が可能です。このほか、3D-RGBマルチパターン測光Ⅲやi-TTL-BL調光、ハイライト重点測光、オートホワイトバランスも、さらに信頼性が向上しています。

*1 3D-トラッキングは[3D-トラッキングの顔認識]の[する]を選択時。オートエリアAFは常時。
*2 ISO 100換算、50mm f/1.4レンズ使用時、常温20℃。マルチパターン測光、中央部重点測光時。

視野率約100%。視野全体を把握しやすい 倍率約0.72倍の光学ファインダー

ファインダー視野率は約100%。メインミラーやファインダー光学系の随所に施したコーティングの工夫により、透過率の高いクリアな視界とニュートラルな色味を実現しています。倍率はファインダー像の大きさと、ファインダー内の全表示の一覧性をバランスさせた約0.72倍。撮像範囲全域とファインダー内表示を快適に確認できます。さらに、ファインダー内表示には有機EL表示素子を採用し、明るい屋外でも高い視認性を確保。低温時の応答速度も向上しています。



着脱式アイピースアダプターと フッ素コート採用のアイピース **New**

アイピースアダプター DK-27は、アクセサリの取り付け、取り外しが容易な着脱式。あらかじめレインカバーを取り付けたアイピースアダプター DK-27を別途用意しておけば、降雨時に素早くレインカバーを装着でき、シャッターチャンスを逃しません。また、アイピース DK-17Fのレンズ両面とファインダー接眼レンズ最終面には、ニコン独自のフッ素コートを採用。汚れ（埃、水滴、油、泥）が付着しにくく、付着しても簡単に拭き取れます。



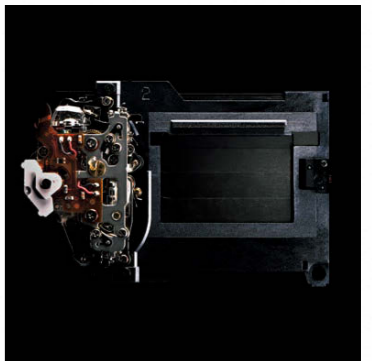
機構ブレを極限まで抑える電子先幕シャッター

レリーズモードをM_{UP}（ミラーアップ撮影）に設定しているとき*には、シャッターのメカニカル先幕を電子先幕に切り換え、先幕の動きを撮像素子で代用する撮影が可能。先幕の走行による機構ブレが発生せず、ミラー動作による振動もありません。望遠レンズを使った風景撮影など、ブレを極力抑えたいときに有効。Camera Control Pro 2（別売）を用いてパソコンからの設定も可能です。

* レリーズモードをC_Hの[14コマ/秒（ミラーアップ）]に設定しても電子先幕シャッターへの切り換えはできません。
● シャッタースピードの上限は1/2000秒、ISO感度の上限は102400に制限されます。

高精度・高耐久性シャッター

シャッターユニットは、カメラに実装した状態で40万回にもおよぶレリーズテストをクリア。プロフェッショナルの過酷な使用に応える高い耐久性を備えています。また、設定されたシャッタースピードと実際の作動スピードとの誤差を、シャッターモニターが自動的に検出して補正。誤差を最小限に抑え、高精度を維持します。



高剛性・高耐久性ボディー / 高い防塵・防滴性能

ボディーには、軽量で堅牢なマグネシウム合金を使用。高い剛性と耐久性を保ちながら軽量化を図っています。接合部には効果的なシーリングを施し、悪天候でも安心して撮影できる高い防塵・防滴性能を確保しています。



驚異的な電池寿命を実現した低消費電力設計 **New**

電源回路の高効率化、EXPEED 5をはじめとする各種デバイスの低消費電力化などにより、バッテリー残量を気にせずに撮影に集中でき、バッテリー交換によるシャッターチャンスの振り逃がしを回避できる優れた低消費電力性能を実現しています。Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18aの1回の充電で、「1コマ撮影モード」（CIPA規格準拠）では約3780コマ、プロフェッショナルの現場を想定した「連続撮影モード」（当社試験条件）では約8160コマ、動画（CIPA規格準拠）は約110分の撮影が可能。電源にはEN-EL18a×1個、または別売のACアダプター EH-6b（パワーコネクタ EP-6併用）、が使用できます。

● バッテリーの充電状態、撮影間隔やメニュー画面からの設定条件などの使用環境によって電池寿命が異なります。



レンズ: AF-S NIKKOR 80-400mm f/4.5-5.6G ED VR ・ 画質モード: JPEG FINE ★ (画質優先) ・ AFエリアモード: グループエリアAF ・ 露出モード: マニュアル、1/1250秒、1/7.1 ・ ホワイトバランス: 色温度 (5000 K) ・ ISO感度: 10000 ・ ピクチャーコントロール: スタンダード © Dave Black

電波でのワイヤレス制御が可能な
大光量・多機能のニコンスピードライト
SB-5000 **New**



2016年3月26日発売予定
スピードライト SB-5000
希望小売価格: ¥72,500 (税別)
JANコード [4960759 146335]

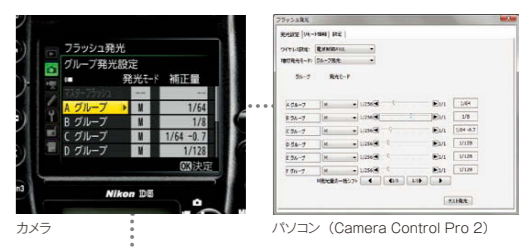
ニコンスピードライトで初めての電波による制御に対応。ワイヤレス増灯撮影時のリモートフラッシュとしてSB-5000を用いると、これまでの光制御に比べて障害物や周囲の明るさの影響を受けにくいため、より自由度の高い照明ができます(電波制御アドバンスワイヤレスライティング※1)。また、連続発光時の発光パネルの過熱を抑制する「クーリングシステム」を新たに採用。ガイドナンバー34.5※2と大光量ながら、冷却時間をはさむことなく、従来以上の連続発光が可能です。

※1 D5とSB-5000を組み合わせると電波制御アドバンスワイヤレスライティングを行うには、ワイヤレスリモートコントローラー WR-R10 (ファームウェアVer. 3.00以降) とWR用変換アダプター WR-A10 (いずれも別売) が必要です。
※2 ISO 100・m、照射角35mm、FXフォーマット、スタンダード配光時。

パソコンからスピードライトの設定、操作ができる
ユニファイドフラッシュコントロール **New**

D5に装着したスピードライト SB-5000・SB-500・SB-300 (いずれも別売)、または、電波制御アドバンスワイヤレスライティングのリモートフラッシュとして用いるSB-5000の、フラッシュ発光に関する各種設定を、D5からの操作はもちろん、D5に接続しているパソコン (Camera Control Pro 2※使用) から操作できます。設定の変更は、SB-5000・SB-500・SB-300、D5、パソコンのいずれで行っても相互に共有されます。フラッシュ発光に関する各種設定は、カメラの「カメラ設定の保存と読み込み」設定でメモリーカードに記録でき、複数のD5を同じ設定で使う場合などに利用可能です。

※ Camera Control Pro 2は、Ver.2.23.0以降にバージョンアップが必要です。



カメラ パソコン (Camera Control Pro 2)



SB-5000・SB-500・SB-300

さらなる進化を遂げた
ニコンクリエイティブライティングシステム。

Radio-controlled Wireless Lighting × Unified flash control



左ページの写真では、常設の照明を半分落とし、左右からスピードライトを発光させて被写体を印象的に浮かび上がらせた。向かって左サイドから3灯、右サイドから2灯の2グループのスピードライトを電波制御。カメラからスピードライトまで約30mの距離があったが、被写体が飛び上がる瞬間を狙った連続撮影で、思い通りのスピードライト撮影ができた。

ライティングの可能性を拡大する
電波制御アドバンスワイヤレスライティング **New**

D5に装着したワイヤレスリモートコントローラー WR-R10※1 (別売) を介して、リモートフラッシュ※2を電波で制御する、多灯ワイヤレスライティングが行えます。電波制御のため、リモートフラッシュが物陰や遠くにある、あるいは周囲が非常に明るいなど、従来の光制御では光が届きにくい撮影環境でも制御が可能 (通信距離は約30 m※3)。リモートフラッシュは最大18台まで制御でき※4、自由度の高い増灯システムによる高度なライティングで、よりクリエイティブな作品づくりができます。また、双方向の情報伝達でリモートフラッシュの情報を手元のD5で確認できます。さらに、D5に従来のニコンスピードライト (マスターフラッシュまたはコマンドーとして使用) ※5とWR-R10 (コマンドーとして使用) を装着して、光制御と電波制御を併用したアドバンスワイヤレスライティング (各最大3グループ) も可能です。

※1 ファームウェアVer. 3.00以降。WR用変換アダプター WR-A10 (別売) 併用。
※2 スピードライト SB-5000のみ。
※3 地上高約1.2 mの場合。通信距離は遮蔽物や天候、電波環境などにより短くなる場合があります。
※4 D5に装着するWR-R10と使用するすべてのSB-5000で同チャンネルの設定と、リンクモードの設定が必要です。
※5 SB-910、SB-900、SB-800、SB-700、SB-500およびSU-800のみ。

より意図に沿ったライティングをサポートする
スピードライト使用時の感度自動制御 **New**

スピードライト撮影時に感度自動制御を使用する際、適正露出とする対象を [被写体と背景]、[被写体のみ] から選択できます (カスタムメニューで設定)。[被写体と背景] は、主な被写体と背景がともに適切な露出に近づくように感度を自動制御。夜景などの背景を明るく描写したいときに有効です。[被写体のみ] は、主な被写体が適切な露出となるように感度を自動制御。スピードライトの発光量に過不足が生じるときだけ感度を変更します。背景の露出に撮影者の意図を反映させたい場合に有効です。また、スピードライト使用時の制御上限感度を、非使用時とは別に設定可能 (ISO 200 ~ Hi 5)。スピードライトで光量を補うときは制御上限感度を低く設定できます。





ニコンデジタル一眼レフカメラの 揺るぎないアドバンテージNIKKOR

レンズ: AF-S NIKKOR 24-70mm f/2.8E ED VR ・ 画質モード: JPEG FINE ★ (画質優先) ・ AFエリアモード: グループエリアAF
 ・ 露出モード: マニュアル、1/8000秒、f/11 ・ ホワイトバランス: 色温度 (6000 K) ・ ISO感度: 4000 ・ ピクチャーコントロール: スタンダード © Dave Black



AF-S NIKKOR 14-24mm f/2.8G ED
 希望小売価格: ¥280,000 (税別) JANコード [4960759 025296]
 画面の隅々まで高い解像感が得られる、NIKKORを象徴する広角ズームレンズです。ナノクリスタルコートとEDレンズが、逆光でも安定したコントラストで表現。プロフェッショナルが直面するさまざまな撮影状況で、期待に応える描写性能を発揮します。



AF-S NIKKOR 24-70mm f/2.8E ED VR
 希望小売価格: ¥287,500 (税別) JANコード [4960759 029232]
 ED非球面レンズや高屈折率 (HRI) レンズなどの採用で高い光学性能を実現。手ブレ補正効果4.0段*1のVR機構は、カメラの電源オフ直後から高い効果が得られます。高速・高精度AFと電磁絞り機構による安定したAEが高速連続撮影をサポート。フッ素コート、高い堅牢性と耐久性、耐衝撃性で、過酷な撮影現場でも安心して使えます。



AF-S NIKKOR 70-200mm f/2.8G ED VR II
 希望小売価格: ¥310,000 (税別) JANコード [4960759 025913]
 手ブレ補正効果3.5段*1の強力なVR機構を搭載した、手持ち撮影に便利な望遠ズームレンズ。中心部から周辺部まで、また無限遠から最短撮影距離1.4 mまで、安定して高い描写性能を発揮します。ナノクリスタルコート採用で、フレア、ゴーストを抑えた鮮明な画像が得られます。



AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR
 希望小売価格: ¥1,502,500 (税別) JANコード [4960759 028914]
AF-S NIKKOR 500mm f/4E FL ED VR
 希望小売価格: ¥1,200,000 (税別) JANコード [4960759 029263]

AF-S NIKKOR 600mm f/4E FL ED VR
 希望小売価格: ¥1,475,000 (税別) JANコード [4960759 029287]
 蛍石レンズ2枚を採用し、従来モデルに比べて大幅な軽量化を達成した明るい超望遠レンズ。手ブレ補正効果4.0段*1のVR機構には、スポーツや野生動物など動きの変化が激しい被写体も安定したファインダー像で追やすいSPORTモードを採用。追従性の高いAF、電磁絞り機構による安定したAEとともに、D5の高速連続撮影をサポートします。



AF-S NIKKOR 800mm f/5.6E FL ED VR
 付属品: AF-S TELECONVERTER TC800-1.25E ED
 希望小売価格: ¥2,140,000 (税別) JANコード [4960759 028198]
 蛍石レンズを採用した軽量設計の超望遠レンズ。手ブレ補正効果4.5段*1*2と強力なVR機構が超望遠撮影をサポートします。専用設計したEDレンズ使用のテレコンバーター (付属) は、本レンズの性能を損なうことなく焦点距離を1000mmに拡張。D5との組み合わせでは、拡張時もクロスセンサー25点を含む全37点のフォーカスポイントでAF撮影が可能です。

*1 CIPA規格準拠。NORMALモード、35mmフィルムサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラ使用時。ズームレンズは最も望遠側で測定。
 *2 AF-S TELECONVERTER TC800-1.25E ED装着時の手ブレ補正効果4.0段。

レンズ: AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR ・ 画質モード: JPEG FINE ★ (画質優先) ・ AFエリアモード: シングルポイントAF
 ・ 露出モード: マニュアル、1/2000秒、f/5 ・ ホワイトバランス: 色温度 (6250 K) ・ ISO感度: 3200 ・ ピクチャーコントロール: スタンダード © Ole Jørgen Ljødden



高い実用性を発揮する ワイヤレスリモートコントローラー&ソフトウェア

**ワイヤレスリモートコントローラー
WR-1、WR-R10 (いずれも別売)**

WR-1は、2.4 GHz帯の電波を利用して、送信、受信いずれにも使用可能。送信側のWR-1の表示パネルから、D5のカメラ設定*1の確認と変更、多彩なリモート撮影ができます。リモート撮影の受信側には、WR-1の代わりにワイヤレスリモートコントローラー WR-R10*2も使用できます*3。WR-1同士の場合、通信距離は最大120 m*4、利用できるチャンネル数は15。WR-1 (送信側) の操作による、WR-1 (あるいはWR-R10+WR-A10) *5を装着したカメラ (1台~複数台) の「同時リリース」、WR-1 (あるいはWR-R10+WR-A10) を装着したカメラをマスターカメラとした「連動リリース」*6も可能。複数のカメラをグループ分けして行う「グループごとの遠隔操作」 (受信とともにWR-1)、「インターバルタイマー撮影」 (受信はWR-R10でも可能) なども行えます。

- *1 一部の機能を除く。
- *2 WR-R10をD5に装着するには、WR用変換アダプターWR-A10 (別売) が必要です。
- *3 使用するすべてのワイヤレスリモートコントローラー (WR-1、WR-R10、WR-T10) で同じチャンネルへの設定と、ペアリングが必要です。ペアリングが可能な台数: WR-1 最大20台、WR-R10 最大32台。
- *4 地上高約1.2 mの場合。通信距離は遮蔽物や天候、電波環境などにより短くなる場合があります。
- *5 アクセサリーターミナル搭載のカメラではWR-A10は不要です。
- *6 「連動リリース」でマスターカメラとして使用できるのは、10ピンターミナル装備カメラのみです。



ワイヤレスリモートコントローラー WR-1
 希望小売価格: ¥66,000 (税別)
 JANコード [4960759 140531]



ワイヤレスリモートコントローラーセット WR-10
 (WR-R10、WR-T10、WR-A10*のセット)
 希望小売価格: ¥15,000 (税別)
 JANコード [4960759 138439]
 *10ピンターミナル搭載一眼レフカメラにWR-R10を装着する際に併用するWR用変換アダプター。

**リモートコントロールソフトウェア
Camera Control Pro 2 (別売)**

新たにWindows版64 bitネイティブに対応。AFの実行、シャッタースピードや絞りの設定、ホワイトバランスの微調整、ライブビュー撮影、動画撮影など、ニコンデジタル一眼レフカメラのほぼすべての機能を、USB接続 (D5は有線LAN接続も可能) したパソコンからリモートコントロールできます。別売のワイヤレストランスミッター WT-6を使用すれば、無線LANによるリモート撮影、パソコンへの画像転送も可能。さらにViewNX-iと連携して、撮影画像の転送、保存、閲覧などの一連作業も円滑に処理できます。D5、スピードライトSB-5000・SB-500・SB-300 (いずれも別売) との組み合わせでは、パソコンからのフラッシュ設定の変更、カメラやスピードライトで行ったフラッシュ設定の共有が可能 (ユニファイドフラッシュコントロール)。スタジオやフィールドでの遠隔撮影の効率を高めます。

**静止画・動画活用ソフトウェア
ViewNX-i (無料ダウンロード)**

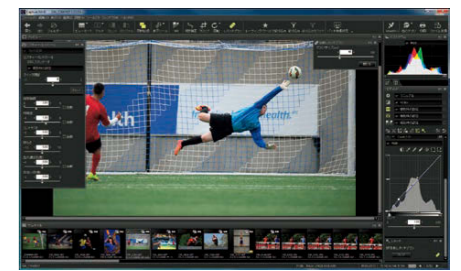
RAW、TIFF、JPEG、動画ファイルを分かりやすいインターフェースで閲覧できるブラウザー機能と、画像管理・RAW現像・静止画の調整・地図連携・Webサービス連携・印刷など多彩な機能を搭載。ワークフローの起点として、詳細な静止画編集はCapture NX-D (無料ダウンロード) と、動画編集はViewNX-Movie Editor (付属) と連携して行えます。D5で撮影した4K UHD動画もサポートしており、静止画の切り出しなどが可能。Facebook、YouTube、「NIKON IMAGE SPACE」など、各Webサービスへのスムーズなアクセスにも対応しています。



**RAW画像現像ソフトウェア
Capture NX-D (無料ダウンロード)**

極めて豊かな情報を持つ、ニコンのRAW画像のデータを余さず活用できる、RAW (NEF/NRW) 画像の現像機能を追求したソフトウェアです。露出補正、ホワイトバランス、トーンの調整とともに、ピクチャーコントロールをフルに活用して画調を調整可能。ピクチャーコントロールの設定変更を含む調整結果は、保存してCapture NX-D内で別の画像に適用することもできます。画像全体の明るさやコントラスト、彩度の調整、ノイズリダクション、レンズ補正、LCHエディター、傾き補正、アンシャープマスク、レベルとトーンカーブなどの多彩な編集機能に加え、画像に写り込んだゴミを簡単に消せる自動レタッチブラシも新たに搭載。JPEG、TIFFファイルの編集も可能です。

●自動レタッチブラシを搭載したバージョンは、D5の発売に合わせて公開予定です。



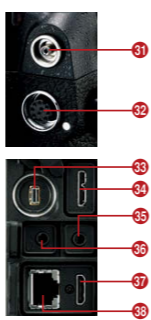
各部の名称



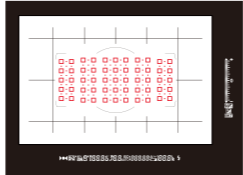
- 1 露出モードボタン
- 2 レリーズモードダイヤルロックボタン
- 3 ストラップ取り付け部 (吊り金具)
- 4 ブラケットングダイヤル
- 5 レリーズモードダイヤル
- 6 測光モードボタン
- 7 動画撮影ボタン
- 8 電源スイッチ
- 9 シャッターボタン
- 10 露出補正ボタン
- 11 ISO 感度 / フォーマットボタン
- 12 上面表示パネル
- 13 距離基準マーク
- 14 視度調節ノブ
- 15 フラッシュ取り付け部 (アクセサリシュー)
- 16 動画用マイク (ステレオ)
- 17 露出計連動レバー
- 18 ミラー
- 19 セルフタイマーランプ
- 20 シンクロータミナルカバー
- 21 10 ピンターミナルカバー
- 22 USB 端子カバー
- 23 拡張端子カバー
- 24 ヘッドホン / マイク端子カバー
- 25 HDMI / 有線 LAN 端子カバー
- 26 レンズ取り外しボタン
- 27 バッテリー蓋着脱ノブ
- 28 バッテリー室カバー
- 29 AF モードボタン
- 30 フォーカスモードセレクター
- 31 シンクロータミナル
- 32 10 ピンターミナル
- 33 拡張端子
- 34 USB 端子
- 35 外部マイク入力端子



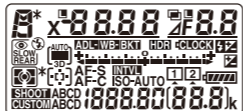
- 36 ヘッドホン出力端子
- 37 HDMI 端子
- 38 有線 LAN 接続端子
- 39 プレビューボタン
- 40 サブコマンドダイヤル
- 41 ファンクション 1 ボタン
- 42 ファンクション 2 ボタン
- 43 縦位置サブコマンドダイヤル
- 44 縦位置シャッターボタン
- 45 縦位置ファンクションボタン
- 46 縦位置シャッターボタンロックレバー
- 47 AF 着脱指標
- 48 レンズマウント
- 49 レンズ信号接点
- 50 10 ピンターミナル
- 51 アイピース
- 52 アイピースアダプター
- 53 アイピースシャッターレバー
- 54 再生ボタン
- 55 削除 / フォーマットボタン
- 56 アイピースアダプターロックボタン
- 57 メニューボタン
- 58 画像モニター
- 59 プロテクト / ピクチャーコントロール / ヘルプボタン
- 60 拡大ボタン
- 61 サムネイル / 縮小 / フラッシュモード / 測光補正ボタン
- 62 OK ボタン
- 63 ネットワークインジケーター
- 64 ファンクション 3 ボタン
- 65 背面表示パネル
- 66 レリーズモード / ツーボタンリセットボタン
- 67 三脚ネジ穴
- 68 アイピース
- 69 アイピースアダプター
- 70 アイピースシャッターレバー



ファインダー内表示



上面表示パネル



背面表示パネル



- 86 インフォボタン
- 87 ファインダー接眼窓
- 88 サブセレクター
- 89 AF-ON ボタン
- 90 メンコマンドダイヤル
- 91 マルチセレクター
- 92 メモリーカードアクセラランプ
- 93 メモリーカードカバー
- 94 フォーカスポイントロックレバー
- 95 閉閉ロックボタンカバー / 閉閉ロックボタン (カバー下)
- 96 i ボタン
- 97 縦位置 AF-ON ボタン
- 98 縦位置マルチセレクター
- 99 音声メモ用マイク
- 100 縦位置メインコマンドダイヤル / スピーカー
- 101 ライブビューセレクター
- 102 ライブビューボタン

ニコン D5 主な仕様

型式	レンズ交換式一眼レフレックスタイプデジタルカメラ
レンズマウント	ニコン F マウント (AF カップリング、AF 接点付)
実撮画角	ニコン FX フォーマット
有効画素数	2082 万画素
撮像素子方式	35.9×23.9 mm サイズ CMOS センサー
総画素数	2133 万画素
ダスト低減機能	イメージセンサークリーニング、イメージダストオフデータ取得 (Capture NX-D が必要)
記録画素数 (ピクセル)	・撮像範囲 [FX (36×24) 1.0×] の場合: 5568×3712 (L)、4176×2784 (M)、2784×1856 (S) ・撮像範囲 [1.2× (30×20) 1.2×] の場合: 4640×3088 (L)、3472×2312 (M)、2320×1544 (S) ・撮像範囲 [DX (24×16) 1.5×] の場合: 3648×2432 (L)、2736×1824 (M)、1824×1216 (S) ・撮像範囲 [5.4 (30×24)] の場合: 4640×3712 (L)、3472×2784 (M)、2320×1856 (S) ・動画の画像サイズを 3840×2160 に設定し、動画撮影中に静止画撮影した場合は: 3840×2160 ・動画の画像サイズを 1920×1080 または 1280×720、動画撮影メニュー [撮像範囲] を [FX] に設定し、動画撮影中に静止画撮影した場合は: 5568×3128 (L)、4176×2344 (M)、2784×1560 (S) ・動画の画像サイズを 1920×1080 または 1280×720、動画撮影メニュー [撮像範囲] を [DX] に設定し、動画撮影中に静止画撮影した場合は: 3648×2048 (L)、2736×1536 (M)、1824×1024 (S) ・動画の画像サイズを 1920×1080 クロップに設定し、動画撮影中に静止画撮影した場合は: 1920×1080

画質モード	・RAW*1 12ビット/14ビット (ロスレス圧縮、圧縮、非圧縮)、サイズ L/M/S 選択可能 (サイズ M/S は 12ビット、ロスレス圧縮に固定) ・TIFF (RGB) ・JPEG-BaseLine 準拠、圧縮率 (約): FINE (1/4)、NORMAL (1/8)、BASIC (1/16) サイズ優先または画質優先選択可能 ・RAW と JPEG の同時記録可能
-------	--

ピクチャーコントロールシステム	スタンダード、ニュートラル、ピピット、モノクローム、ポートレート、風景、フラット、いずれも調整可能、カスタムピクチャーコントロール登録可能
記録媒体*2	・XQD-Type (XQD カード対応機種): XQD カード ・CF-Type (CF カード対応機種): コンバウトフラッシュカード (Type I、UDMA7 対応)

ダブルスロット	メモリーカードの順次記録、同時記録、RAW+JPEG 分割記録ならびにカード間コピー可能
対応規格	DCF 2.0、Exif 2.3、PictBridge
ファインダー	アイレベル式ペンタプリズム使用一眼レフレックス式ファインダー
視野率	・FX: 上下左右とも約 100% (対実面) ・1.2×: 上下左右とも約 97% (対実面) ・DX: 上下左右とも約 97% (対実面) ・5.4: 上下約 100%、左右約 97% (対実面)

倍率	約 0.72 倍 (50mm f/1.4 レンズ使用、∞、-1.0 m ¹ のとき)
アイポイント	接眼レンズ面中央から 17 mm (-1.0 m ¹ のとき)
視度調節範囲	-3 ~ +1 m ¹
ファインダースクリーン	B 型クリアマツスクリーンⅩ (AF エリアフレーム付、構図用格線表示可能)
ミラー	クイックリターン式
プレビュー	Pv ボタンによる絞り込み可能、露出モード A、M では設定絞り値まで絞り込み可能、P、S では制約絞り値まで絞り込み可能

レンズ絞り	瞬間復元式、電子制御式
交換レンズ	・G、E または D タイプレンズ (P ギャップレンズ一部制限あり) ・G、E または D タイプ以外の AF レンズ (IX 用レンズ、F3AF 用レンズ使用不可) ・P タイプレンズ ・DX レンズ (撮像範囲は [DX (24×16) 1.5×]) ・非 CPU レンズ (ただし、非 AF レンズは使用不可): 露出モード A、M で使用可能 ・開放 F 値が f/5.6 以上明るいレンズで、フォーカスエイト可能。ただしフォーカスポイント 15 点 (選択可能 9 点) は、f/8 以上明るいレンズで、フォーカスエイト可能

シャッター型式	電子制御 上下走行式フォーカルプレーンシャッター、電子先着シャッター (ミラーアップ撮影時)
シャッタースピード	1/8000 ~ 30 秒 (1/3、1/2、1 ステップに変更可能)、Bulb、Time、X250
フラッシュ同調	X=1/250 秒、1/250 秒以下の低速シャッタースピードで同調
シャッタースピード	
レリーズモード	S (1コマ撮影)、Cl (低速連続撮影)、Ch (高速連続撮影)、Q (静音撮影)、O (セルフタイマー撮影)、Mup (ミラーアップ撮影)

連続撮影速度	約 3コマ/秒
セルフトイマー	動作時間: 2、5、10、20 秒、撮影コマ数: 1 ~ 9コマ、連続撮影間隔: 0.5、1、2、3 秒
測光方式	180Kピクセル (約 180,000ピクセル) RGB センサーによる TTL 開放測光方式
測光モード	・マルチパターン測光、中央部重点測光: 3 ~ 20 EV、スポット測光: 2 ~ 20 EV (ISO 100、f/1.4 レンズ使用時、常温 20°C) ・マルチパターン測光 III (その他の CPU レンズ使用時)、RGB マルチパターン測光 (非 CPU レンズのレンズ情報手動設定時) ・中央部重点測光: φ12 mm 相当 (中央部重点度約 75%)、φ8 mm、φ15 mm、φ20 mm、画面全体の平均のいずれかに変更可能 (非 CPU レンズ使用時は φ12 mm) ・スポット測光: 約 φ4 mm 相当 (全面の約 1.5%) を測光、フォーカスポイントに連動して測光位置可動 (非 CPU レンズ使用時は中央に固定) ・ハイライト重点測光: G、E または D タイプレンズ使用時のみ ・マルチパターン測光、中央部重点測光: 3 ~ 20 EV、スポット測光: 2 ~ 20 EV (ISO 100、f/1.4 レンズ使用時、常温 20°C) ・ハイライト重点測光: 0 ~ 20 EV

露出計連動	CPU 連動方式、AI 方式併用
露出モード	P: プログラムオート (プログラムシフト可能)、S: シャッター優先オート、A: 絞り優先オート、M: マニュアル
露出補正	範囲: ±5 段、補正ステップ: 1/3、1/2、1 ステップに変更可能
AE ロック	種別値ロック方式
ISO 感度	ISO 100 ~ 102400 (1/3、1/2、1 ステップ)、ISO 100 に対し約 0.3、0.5、0.7、1 段 (ISO 50 相当) の減感、ISO 102400 に対し約 0.3、0.5、0.7、1 段、2 段、3 段、4 段、5 段 (ISO 328000 相当) の増感、感度自動制御が可能
アクティブ D-ライティング	オート、より強め 2、より強め 1、強め、標準、弱め、しない
オートフォーカス方式	TTL 位相差検出方式: フォーカスポイント 153 点 (選択可能 55 点) ・クロスタ입センサー 99 点 (選択可能 35 点) ・f/8 対応 15 点 (選択可能 9 点) マルチ CAM20K オートフォーカスセンサー モジュールで検出、AF 微調節可能

検出範囲	-4 ~ +20 EV (ISO 100、常温 20°C)
レンズサーボ	オートフォーカス: シングル AF サーボ (AF-S) または コンティニュース AF サーボ (AF-C)、被写体条件により自動的に予測駆動フォーカスに移行 ・マニュアルフォーカス (M): フォーカスエイト可能

フォーカスポイント	フォーカスポイント 153 点 ・AF55 点設定時: 55 点のフォーカスポイントから選択可能 ・AF15 点設定時: 15 点のフォーカスポイントから選択可能
-----------	---

AF エリアモード	シングルポイント AF、ダイナミック AF (25 点、72 点、153 点)、3D-トラッキング、グループエリア AF、オートエリア AF
フォーカスロック	サブセレクターの中央押し、またはシングル AF サーボ (AF-S) 時にシャッターボタン半押し

フラッシュ測光方式	180Kピクセル (約 180,000ピクセル) RGB センサーによる TTL 測光制御: i-TTL-BL 測光 (マルチパターン測光、中央部重点測光またはハイライト重点測光)、スタンダード-i-TTL 測光 (スポット測光) 可能
フラッシュモード	先着シンクロ、スローシンクロ、後着シンクロ、赤目軽減、赤目軽減スローシンクロ、後着スローシンクロ、発光禁止 ・オート FP/ハイスピードシンクロ可能

測光補正	範囲: -3 ~ +1 段、補正ステップ: 1/3、1/2、1 ステップ
レディライト	別売 LED ライト使用時に充電完了で点灯、フル発光による露出警告時は点滅
アクセサリシュー	ホットシュー (ISO 518) 装備: シンクロ接点、通信接点、セーフティロック機構 (ロック穴) 付
ニコンクワイゼイティブ ライティングシステム	対応
電波制御アドバンス	対応
ワイヤレスライティング	ユニファイドフラッシュ 対応

コントロール	シンクロータミナル (ISO 519) 装備 (外れ防止ネジ付)
ホワイトバランス	オート (3 種)、電球、蛍光灯 (7 種)、晴天、フラッシュ、曇天、晴天日陰、プリセットマニュアル (6 種) 登録可、ライブビュー時にスポットホワイトバランス取得可能、色温度設定 (2500K ~ 10000K)、いずれも微調整可能

ブラケットング	AE ブラケットング、フラッシュブラケットング、ホワイトバランスブラケットング、アクティブ D-ライティングブラケットング
ライブビュー撮影モード	静止画ライブビューモード (無音撮影可能)、動画ライブビューモード
ライブビュー	・オートフォーカス (AF): シングル AF サーボ (AF-S)、常時 AF サーボ (AF-F) ・マニュアルフォーカス (M)
ライブビュー AF エリアモード	顔認識 AF、ワイドエリア AF、ノーマルエリア AF、ターゲット追尾 AF
ライブビューフォーカス	コントラスト AF 方式、全画面の任意の位置で AF 可能 (顔認識 AF または ターゲット追尾 AF のときは、カメラが決めた位置で AF 可能)

動画測光方式	撮像素子による TTL 測光方式
動画測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光、ハイライト重点測光
動画記録画数/フレームレート	3840×2160 (4K UHD): 30p/25p/24p、1920×1080: 60p/50p/30p/25p/24p、1280×720: 60p/50p、1920×1080 クロップ: 60p/50p/30p/25p/24p、60p: 59.94fps、50p: 50fps、30p: 29.97fps、25p: 25fps、24p: 23.976fps ・標準/高画質選択可能 (3840×2160 は高画質のみ)

動画ファイル形式	MOV
映像圧縮方式	H.264/MPEG-4 AVC
音声記録方式	リニア PCM
録音装置	内蔵ステレオマイク、外部マイク使用可能、マイク感度設定可能
動画感度	・露出モード M/ISO 100 ~ 102400 (1/3、1/2、1 ステップ)、ISO 102400 に対し約 0.3、0.5、0.7、1 段、2 段、3 段、4 段、5 段 (ISO 328000 相当) の増感、感度自動制御 (ISO 100 ~ Hi 5) が可能、制御上限感度が設定可能 ・露出モード P、S、A: 感度自動制御 (ISO 100 ~ Hi 5)、制御上限感度が設定可能

その他の機能	インテックスマーク、微速度撮影
画像モニター	3.2 型 TFT 液晶モニター (タッチパネル)、約 236 万ドット (XGA)、視野角 170°、視野率約 100%、明るさ調整可能

再生機能	1コマ再生、サムネイル (4、9、72 枚表示)、拡大再生、動画再生、スライドショー (静止画/動画連貫再生可能)、ヒストグラム表示、ハイライト表示、撮影情報表示、撮影情報表示、撮影画像の縦位置自動回転、レーティング、音声メモ入力/再生可能、IPTC プリセット添付/表示可能
------	--

USB	SuperSpeed USB (USB 3.0 Micro-B 端子) (標準装備された USB ポートへの接続を推奨)
HDMI 出力	HDMI 端子 (Type C) 装備
外部マイク入力	ステレオミニジャック (φ3.5 mm)、プラグインパワーマイク対応
ヘッドホン出力	ステレオミニジャック (φ3.5 mm)
10 ピンターミナル	・リモートコントロール: 10 ピンターミナルに接続 ・GPS: GPS ユニット GP-1A (別売) を 10 ピンターミナルに接続、または、10 ピンターミナルに接続した GPS 変換コード MC-35 (別売) を介して、NMEA0183 Ver. 2.01 および Ver. 3.01 に準拠した GPS 機器 (D-sub 9 ピンケーブル併用) に接続 ・ワイヤレスリモートコントローラー: WR-R10 (WR 用変換アダプター: WR-A10 が必要) / WR-1

有線 LAN	RJ-45 コネクタ ・標準規格: IEEE802.3ab (1000BASE-T) / IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3 (10BASE-T) ・データ転送速度 (規格値): 10/100/1000Mbps (自動認識) (表示の値は、規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。) ・ポート: 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T 兼用ポート (AUTO-MDIX)
--------	---

拡張端子	WT-6、WT-5 用
画像編集	RAW 現像、トリミング、リサイズ、D-ライティング、赤目補正、傾き補正、ゆがみ補正、アオリ効果、フィルター効果 (スカイライト/ウォームトーン)、モーション (白黒/セピア/クール)、画像合成、動画編集 (始点/終点の設定、選択フレームの保存)

表示言語	日本語、英語
使用電池	Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18a 1 個使用
AC アダプター	AC アダプター EH-6b (ワコーネクター EP-6 と組み合わせて使用) (別売)
電池寿命	約 3780 コマ (Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18a 使用時) CIPA 規格準拠 (撮影可能コマ数)
三脚ネジ穴	1/4 (ISO 1222)
寸法 (W×H×D)	約 160×158.5×92 mm
質量	・XQD-Type (XQD カード対応機種): 約 1405 g (バッテリーおよび XQD カード 2 枚を含む、ボディをキャップ、アクセサリを除去) (約 1235 g (本体のみ)) ・CF-Type (CF カード対応機種): 約 1415 g (バッテリーおよび CF カード 2 枚を含む、ボディをキャップ、アクセサリを除去) (約 1240 g (本体のみ))

動作環境・湿度	0°C ~ 40°C
動作環境・湿度	85% 以下 (結露しないこと)
動作環境	Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18a、バッテリーチャージャー MH-26a、USB ケーブルクリップ、HDMI ケーブルクリップ、USB ケーブル UC-E22、ストラップ AN-DC15、アイピースアダプター DK-27、フッ素コート付きファインダーアイピース DK-17F、ボディキャップ BF-1B、アクセサリシューカバー BS-3、バッテリー室カバー BL-6

主な別売アクセサリ	HDMI ケーブル HC-E1、ステレオマイクホン ME-1、ワイヤレスマイクホン ME-W1、ワイヤレスストランドスッター WT-6/WT-5、ワイヤレスリモートコントローラー WR-R10/WR-T10/WR-1、ステレオミニプラグケーブル用端子カバー UF-6、GPS ユニット GP-1A、Camera Control Pro 2
-----------	---

*1 復元には ViewNX-i/Capture NX-D (ニコンのホームページから無料ダウンロード可能) が必要です。D5 のカメラ内で RAW 現像することもできます。
*2 撮影条件により、連続撮影可能コマ数は増えることがあります。
*3 ISO 感度が ISO 100 の場合のみ、連続撮影可能コマ数は減少します。次のような場合、連続撮影可能コマ数は減少します。
・「露出モード」が露出優先または (M) 絞り優先で撮影に設定されている場合
・「白平衡モード」が「白平衡モード」に設定されている場合
・「白平衡モード」が「白平衡モード」に設定されている場合
*4 1 コマあたりのファイルサイズは、[画質モード] サイズを使用した場合 (●) が対応している項目に設定されている場合です。

連続撮影可能コマ数*1

画質モード	画像サイズ	[撮像範囲] が [FX (36×24) 1.0×] の場合		[撮像範囲] が [DX (24×16) 1.5×] の場合		
		1 コマあたりのファイルサイズ	連続撮影可能コマ数*2、*3	CF カード	1 コマあたりのファイルサイズ	連続撮影可能コマ数*2、*3
RAW (ロスレス圧縮RAW/12ビット記録)	L	約 19.3 MB	200コマ	119コマ	約 9.1 MB	200コマ
	M	約 13.9 MB	200コマ	172コマ	約 6.7 MB	200コマ
	S	約 10.5 MB	200コマ	200コマ	約 5.2 MB	200コマ
RAW (ロスレス圧縮RAW/14ビット記録)	L	約 24.2 MB	200コマ	82コマ	約 11.2 MB	200コマ
	L	約 16.8 MB	200コマ	153コマ	約 8.0 MB	200コマ
	L	約 20.8 MB	200コマ	103コマ	約 9.7 MB	200コマ
RAW (非圧縮RAW/12ビット記録)	L	約 33.2 MB	197コマ	92コマ	約 14.9 MB	200コマ
	L	約 43.1 MB	102コマ	65コマ	約 19.1 MB	200コマ
	L	約 62.5 MB	92コマ	67コマ	約 27.4 MB	200コマ
RAW (非圧縮RAW/14ビット記録)	L	約 35.6 MB	119コマ	87コマ	約 15.9 MB	200コマ
	M	約 16.4 MB	126コマ	125コマ	約 7.6 MB	200コマ
	S	約 10.5 MB	200コマ	200コマ	約 5.2 MB	200コマ
TIFF (RGB)	M	約 6.4 MB	200コマ	200コマ	約 3.4 MB	200コマ
	S	約 3.4 MB	200コマ	200コマ	約 2.1 MB	200コマ
	L	約 5.3 MB	200コマ	200コマ	約 2.7 MB	200コマ
FINE**4	M	約 3.3 MB	200コマ	200コマ	約 1.8 MB	200コマ
	L	約 2.8 MB	200コマ	200コマ	約 1.4 MB	200コマ
	M	約 1.8 MB	200コマ	200コマ	約 1.0 MB	200コマ
NORMAL**4	M	約 1.0 MB	200コマ	200コマ	約 0.7 MB	200コマ
	L	約 1.0 MB	200コマ	200コマ	約 0.7 MB	200コマ
	S	約 1.0 MB	200コマ	200コマ	約 0.7 MB	200コマ

*1 Lexar Professional 2033s XQD 2.0 または Lexar Professional 1066 x UDMA 7 CompactFlash のメモリーカードを使用した場合
*2 撮影条件により、連続撮影可能コマ数は増えることがあります。
*3 ISO 感度が ISO 100 の場合のみ、連続撮影可能コマ数は減少します。次のような場合、連続撮影可能コマ数は減少します。
・「露出モード」が露出優先または (M) 絞り優先で撮影に設定されている場合
・「白平衡モード」が「白平衡モード」に設定されている場合
・「白平衡モード」が「白平衡モード」に設定されている場合
*4 1 コマあたりのファイルサイズは、[画質モード] サイズを使用した場合 (●) が対応している項目に設定されている場合です。

電池寿命 (Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL18a 使用時)

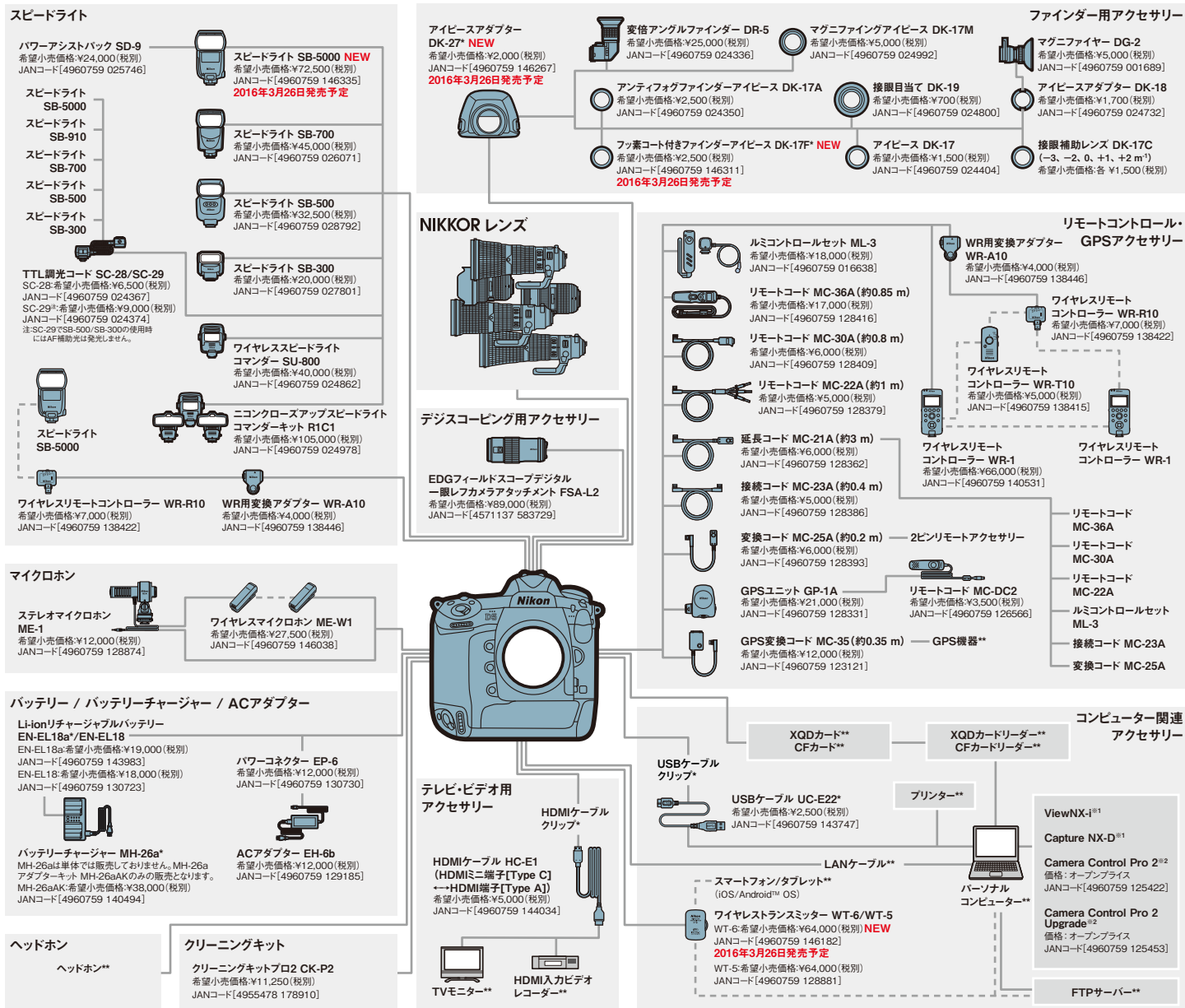
撮影可能コマ数	約 3780 コマ*1
連続撮影可能コマ数	約 8160 コマ*2
動画記録可能時間	約 110 分*3

*1 CIPA 規格準拠 *2 当社試験条件 *3 CIPA 規格による実撮影電池寿命

使用できる XQD カードと CF カード

XQD-Type	ソニー	G シリーズ	QD-G32A (32 GB)、QD-G64A (64 GB)、QD-G128A (128 GB)
		S シリーズ	QD-S32/QD-S32E (32 GB)、QD-S64/QD-S64E (64 GB)
		H シリーズ	QD-H16 (16 GB)、QD-H32 (32 GB)
		N シリーズ	QD-N32 (32 GB)、QD-N64 (64 GB)
		Professional	2933× (32 GB、64 GB、128 GB) 1333× (32 GB、64 GB) 1100× (32 GB、64 GB)

システムチャート



*はD5の付属品です。*は他社製品です。*1 弊社ホームページより最新版を無償でダウンロードできます。*2 ご使用の環境によりアップデートが必要な場合があります。弊社ホームページよりアップデートデータをダウンロードの上、インストールしてください。
<http://www.nikon-image.com/support/>

Nikon College
 (ニコン カレッジ)

「Nikon College (ニコン カレッジ)」はニコンイメージングジャパンが運営する写真教室です。初心者から中級者まで、レベルや目的に合わせたいろいろな講座をご用意しています。お気軽にご参加ください。
<http://www.nikon-image.com/nikoncollege/>

nikkor club

ニッコールクラブは、ニコン製品をご愛用いただいている方に、写真をより深く楽しんでいただくための有料会員制クラブです。ニコンカメラおよびニッコールレンズをご愛用の方ならどなたでもご入会いただけます。イベントの参加やフォトコンテストの応募など、様々な特典をご用意しています。
<http://www.nikon-image.com/activity/nikkor/>

FSC
 ミックス
 責任ある水資源源を使用した紙
 FSC® C007665

製品に関する情報のご案内
 ニコン ホームページ www.nikon-image.com

ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル
 0570-02-8000 営業時間:9:30~18:00 <年末年始、夏期休業等を除く毎日>
 ※ファクシミリのご相談は、(03) 5977-7499へ送信ください。

ニコンプラザ ショールーム ナビダイヤル
 0570-02-8080 営業時間:10:30~18:30 <年末年始、各ショールームの休業日を除く毎日>
 音声ガイダンスにしたがって、銀座・新宿・名古屋・大阪をお選びください。

- ニコンプラザ 銀座** 104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 STRATA GINZA(ストラータギンザ)1階 年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日は休業
- ニコンプラザ 新宿** 163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー28階 年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日は休業
- ニコンプラザ 名古屋** 461-0005 愛知県名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル2階 年末年始、日曜日、祝日は休業
- ニコンプラザ 大阪** 530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー13階 年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日は休業

ナビダイヤルは一般電話から市内通話料金でご利用いただけます。ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577(ニコンカスタマーサポートセンター)におかけください。ご利用になる場合、電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

⚠️ ご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず使用説明書をよくお読みください。

Nikon

このカタログは2016年3月1日現在のものです。製品の仕様、仕様、希望小売価格などは変更することがあります。なお、掲載している製品の色は印刷インキの関係上、実際とは多少異なることがあります。

株式会社 **ニコン**
 株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**